

令和 2 年度
西成区民アンケート(区民意識調査)
結果報告書



令和 3 年 1 月
大阪市西成区役所

目次

第1章 調査の概要	P.2
1. 調査の目的	P.2
2. 調査方法	P.2
3. 回収結果	P.2
4. 回答者数と内訳	P.2
5. 調査項目	P.3
6. 報告書の見方	P.3
第2章 調査結果	P.4
0. 回答者の属性.....	P.4
1. 広報・魅力発信について.....	P.7
2. 地域活動について	P.11
3. 防犯・防災について	P.14
4. 子育てについて	P.17
5. 福祉について	P.22
6. 人権・生涯学習について.....	P.23
7. 西成特区構想について	P.26
8. 健康づくりについて	P.38
9. 在宅医療について	P.47
第3章 参考資料	P.53
1. 令和2年度「区政に関する区民アンケート」ご協力のお願い	P.53
2. アンケート本紙	P.54

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

西成区内に住む区民のニーズや評価を把握することを目的に実施しています。なお、アンケート結果につきましては、今後の施策についての参考情報として活用していきます。

2. 調査方法

調査手法 : 調査票を調査対象者に送付し、返信用封筒により回収

調査対象者 : 無作為抽出した18歳以上の西成区民（外国籍住民を含む）1,500名

調査実施期間 : 令和2年12月9日～令和2年12月24日

3. 回収結果

配布数	回収数	宛先不明	有効回収数	有効回収率
1,500	456	81	456	30.4%

※有効回収数：回収数の内、集計に使用可能なアンケートを有効回収数とする。

4. 回答者数と内訳

		男女別				
		合計	男	女	その他	無回答
年代別	合計	456	233	211	7	5
	18・19歳	3	2	1	0	0
	20～29歳	29	10	17	2	0
	30～39歳	43	15	26	2	0
	40～49歳	47	20	27	0	0
	50～59歳	84	40	43	1	0
	60～69歳	81	53	27	1	0
	70～79歳	111	65	45	1	0
	80歳以上	52	28	24	0	0
	無回答	6	0	1	0	5

5. 調査項目

1. 広報・魅力発信について.....	4 問
2. 地域活動について	3 問
3. 防犯・防災について	3 問
4. 子育てについて	5 問
5. 福祉について	1 問
6. 人権・生涯学習について.....	3 問
7. 西成特区構想について	6 問
8. 健康づくりについて	8 問
9. 在宅医療について.....	6 問
10. あなたご自身について.....	5 問

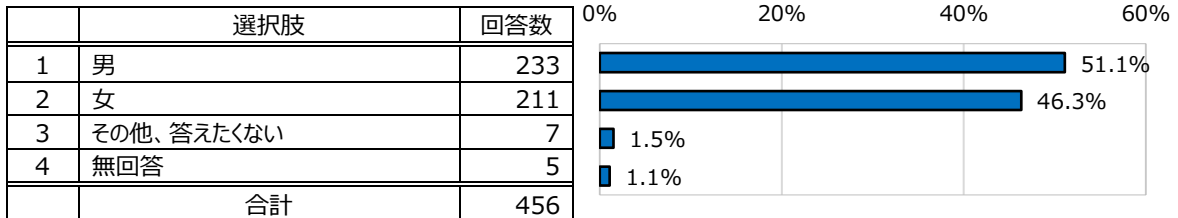
6. 報告書の見方

- (1) 質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。また、グラフでは、繁雑さを避けるため、回答がなかった場合の「0.0%」の表記を省略している場合があります。
- (2) 複数回答、無回答分については、属性のクロス集計から除外して算出していますので、クロス集計の回答数の合計と単純集計の全体数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは複数の質問を組み合わせて集計することにより、性別・年代別などのグループごとの傾向を明らかにするための集計方法です。
- (3) 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- (4) 複数回答可の場合、回答者数に対する回答の比率を表しているため、合計値が 100.0%にならないことがあります。
- (5) 図表中の N 数は、その質問に対する回答者数を表します。
- (6) この報告書は、あくまでアンケートの集計結果であり、区民全体の状況を示すものではありません。

0. 回答者の属性

0-1. 性別

問 32	あなたの性別をお答えください。	単一回答
-------------	-----------------	------

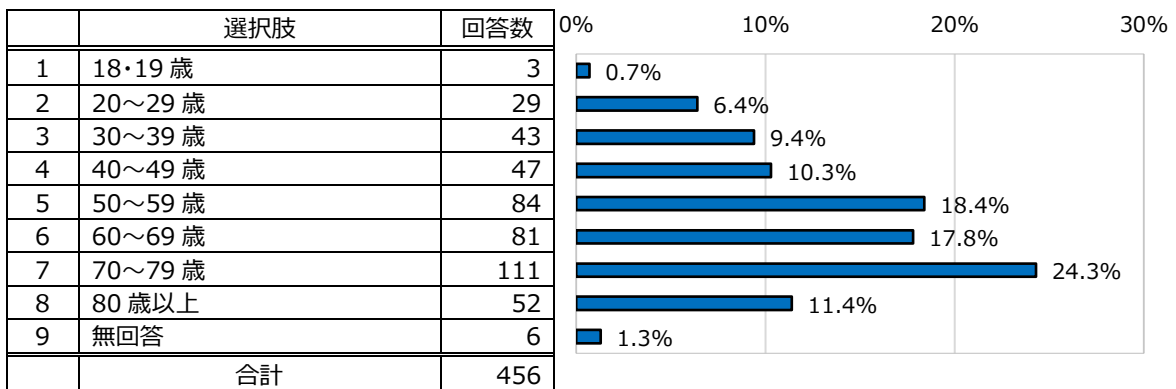


回答総数 456 件のうち、男性 233 件 51.1%、女性 211 件 46.3%と、男性が少し上回る結果となった。

他に、「その他、答えたくない」の選択肢が 1.5%、無回答が 1.1%である。

0-2. 回答者の年齢

問 33	あなたの年齢をお答えください。	単一回答
-------------	-----------------	------



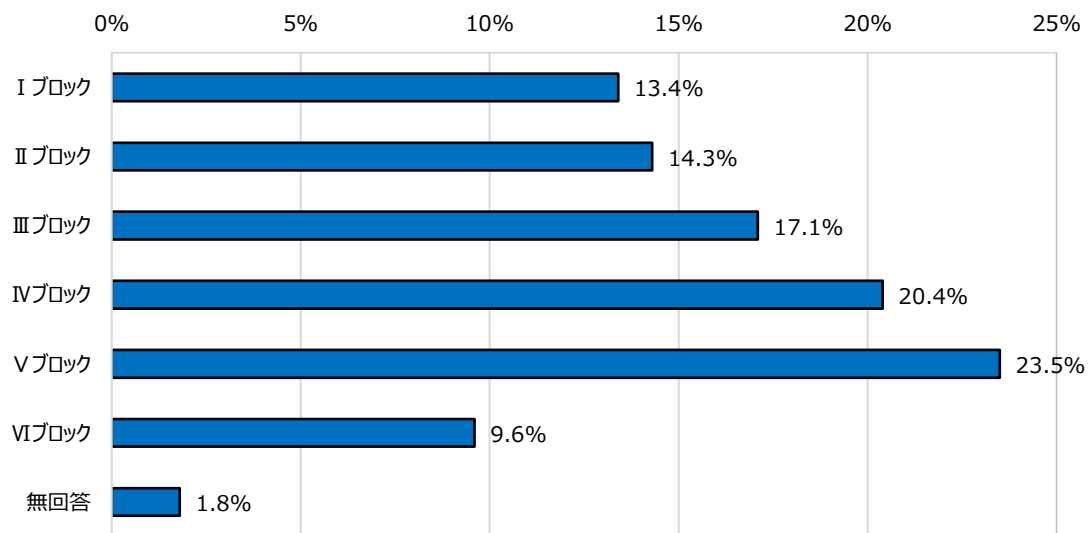
最も多い回答が、70～79 歳で 24.3%、次いで 50～59 歳 18.4%、60～69 歳 17.8%である。

最も少ないのは、18・19 歳の 0.7%、次いで 20～29 歳の 6.4%である。

0－3．回答者の居住地区

問 34	あなたが現在住んでおられるのは？	単一回答
-------------	------------------	------

	選択肢	回答数
1	Iブロック（北開、中開、南開、出城、長橋、鶴見橋、旭、梅南）	61
2	IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北）	65
3	IIIブロック（花園南、天下茶屋東、天下茶屋、聖天下、岸里一丁目）	78
4	IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西）	93
5	Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南）	107
6	VIブロック（北津守、津守、南津守）	44
7	無回答	8
	合計	456

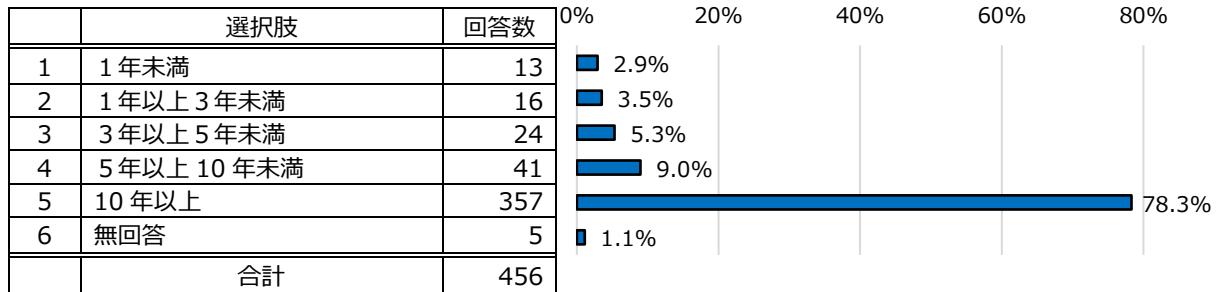


最も多い回答が、Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南）で 23.5%、2 番目に多いのが IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西）で 20.4%である。

最も回答が少ないのは、VIブロック（北津守、津守、南津守）の 44 件 9.6%である。

0-4. 回答者の居住年数

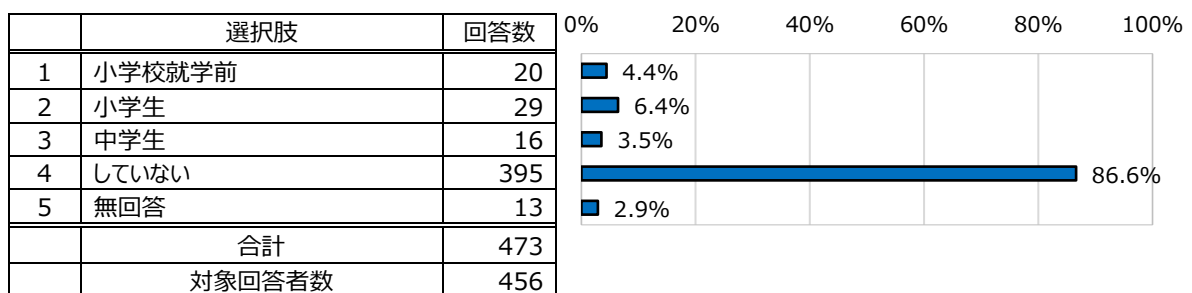
問 35	あなたが西成区にお住まいになってからの年数をお答えください。	単一回答
-------------	--------------------------------	------



一番多いのが 10 年以上で 78.3%と、3/4 を越える数となった。最も少ない回答は、1 年未満の 2.9%である。

0-5. 回答者の子育て状況

問 36	あなたは現在、中学生以下のお子様の子育てをしていますか？	複数回答
-------------	------------------------------	------



子育てをしていない回答者が 395 件 86.6%と、大多数を占める。

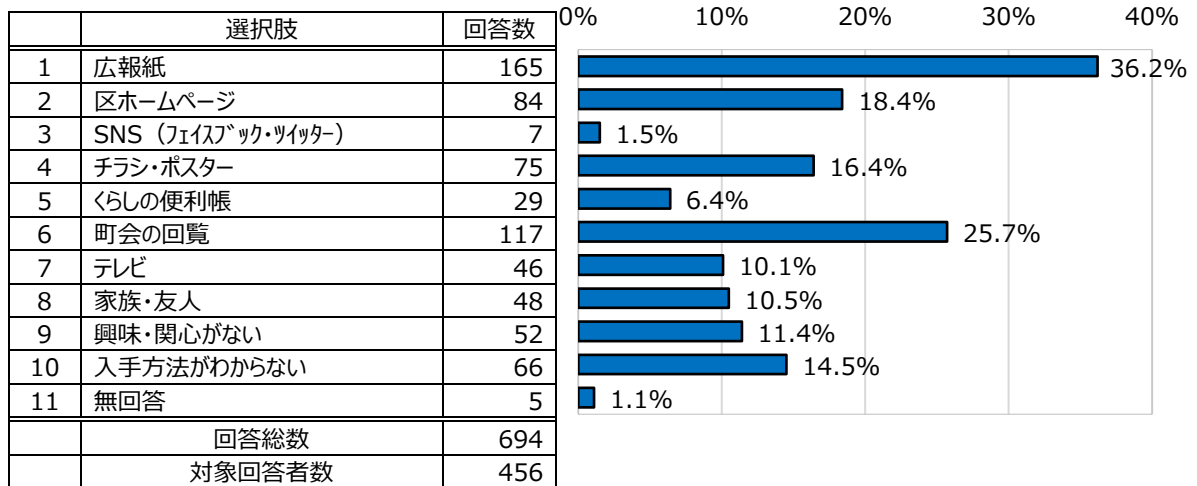
最も少ない回答は、中学生の 16 件 3.5%である。

子育てを「している」と答えた回答者の割合は 10.5%となった。

1. 広報・魅力発信について

1-1. 情報の入手先について

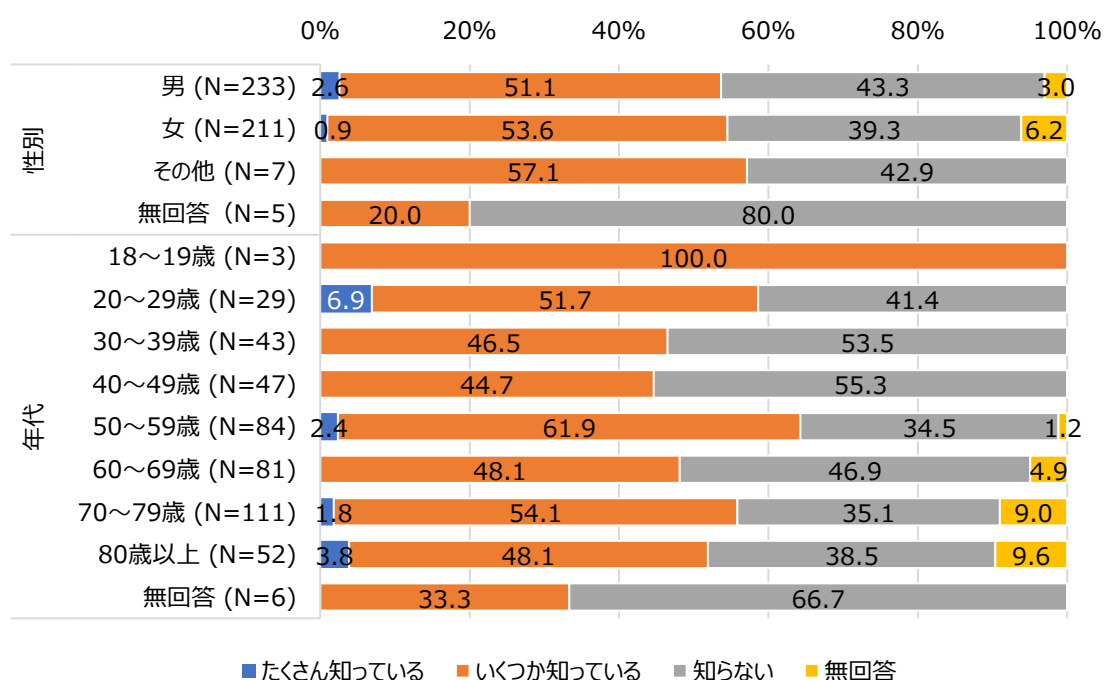
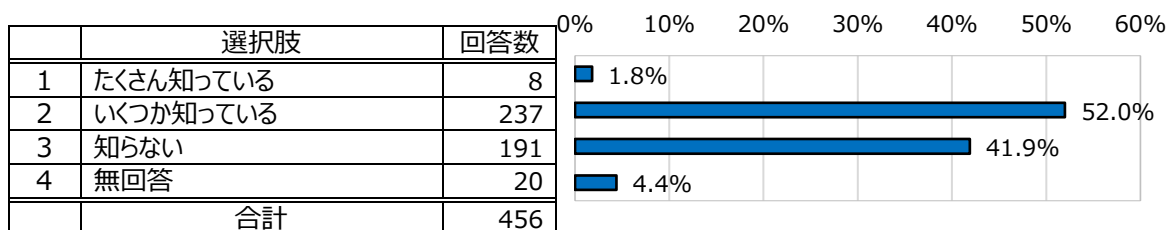
問 1	あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか？（○はいくつでも）	複数回答
-----	------------------------------------	------



全体で情報の入手先として最も多いものは、区の広報紙で、165 件回答者数の 36.2%、次いで町会の回覧 117 件 25.7%となった。SNS での情報入手が最も少なく、7 件 1.5%であった。

1－2．西成区の名所について

問 2	西成区には、神社やお寺、旧跡、芸術文化に関する施設など、歴史的・文化的な名所がたくさんありますが、あなたはどの程度知っていますか？ また、あなたが区内でおススメする場所・ものがあれば教えてください。	単一回答
-----	--	------



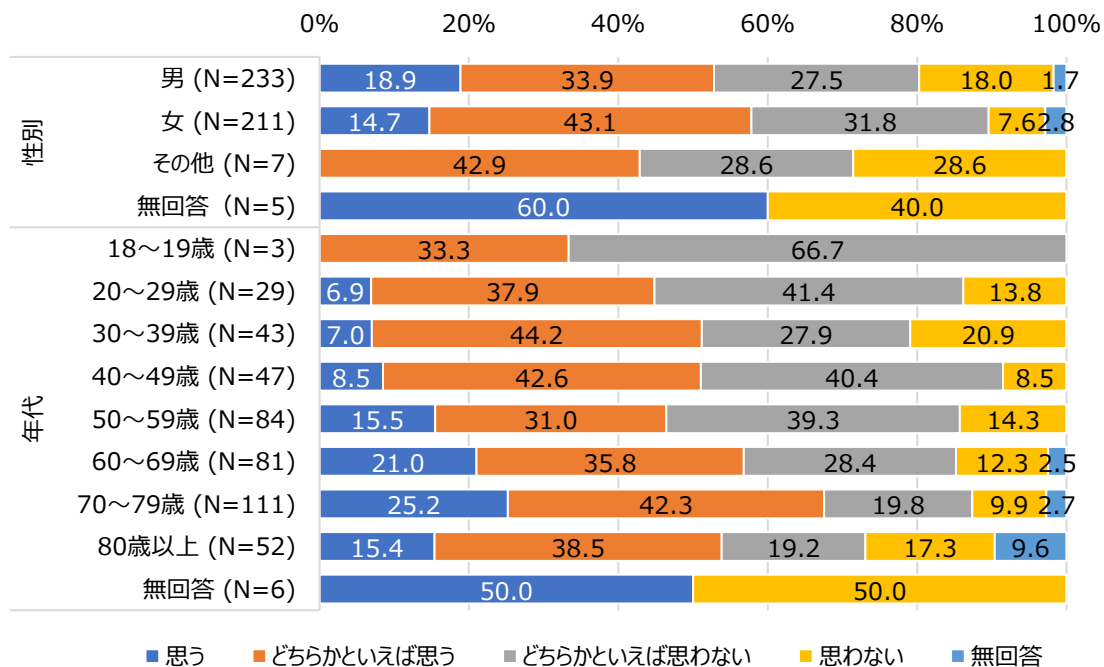
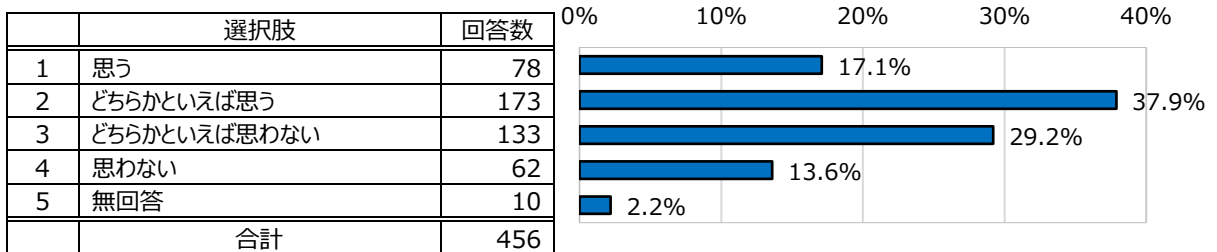
全体では、「たくさん知っている」が 8 件 1.8%、「いくつか知っている」が 237 件 52.0%で最も多く、“知っている”の割合が、半数を超える結果となった。

男女別では「たくさん知っている」が男性 2.5%、女性 0.9%、「いくつか知っている」は男性 51.1%、女性 53.6%である。年代別では、「いくつか知っている」の割合が 10 代で最も高く 100%、40 代で最も低く 44.7%である。

自由記述（73 件）によるオススメの場所は、「**生根神社**」の回答が目立ち 23 件、その他主な回答に**天下茶屋跡**、**津守神社**などがある。

1 - 3. 西成区魅力発信の効果

問3	区役所では、観光マップやホームページ等を用いて、西成区の歴史や文化などの魅力を発信していますが、このような取組みがまちの活性化につながっていると思いますか？	単一回答
-----------	--	------

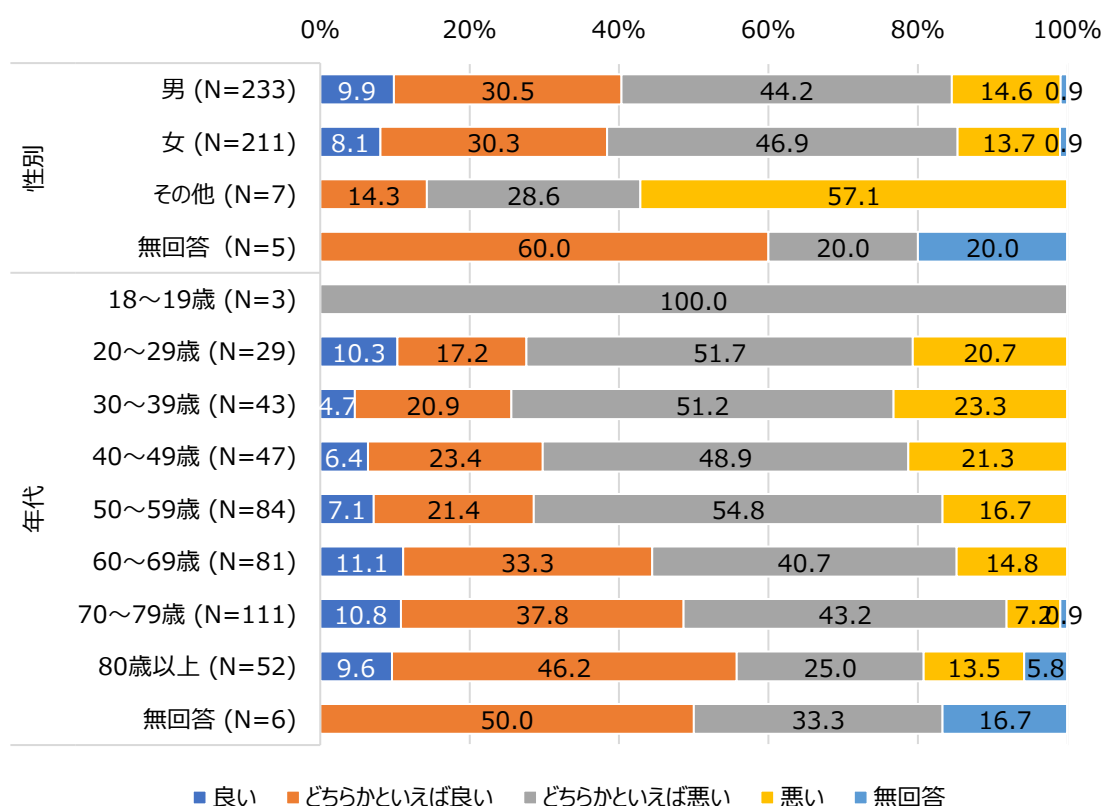
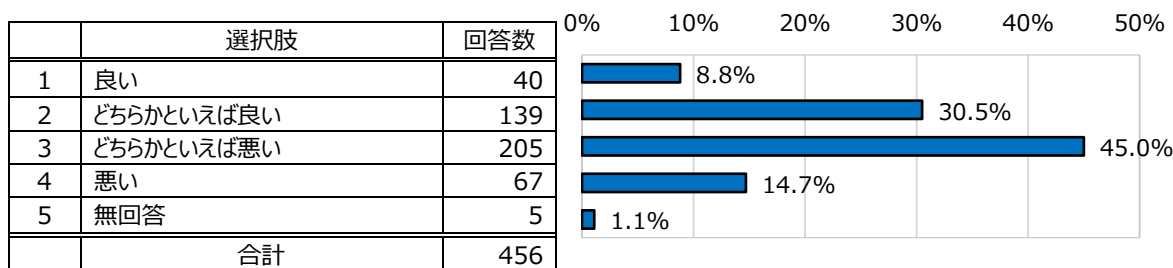


全体で最も多い回答が、「どちらかといえば思う」の 37.9%、次いで「どちらかといえば思わない」29.2%である。「思う」「どちらかといえば思う」の肯定的回答を合わせると 55.0%で、「思わない」「どちらかといえば思わない」の否定的回答を合わせると 42.8%である。

年代別では、70～79 歳の「思う」「どちらかといえば思う」の割合が 67.5%と、全体と比べて高い傾向にある。

1 - 4. 西成区に抱くイメージについて

問 4	あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いですか？	単一回答
-----	-----------------------------	------



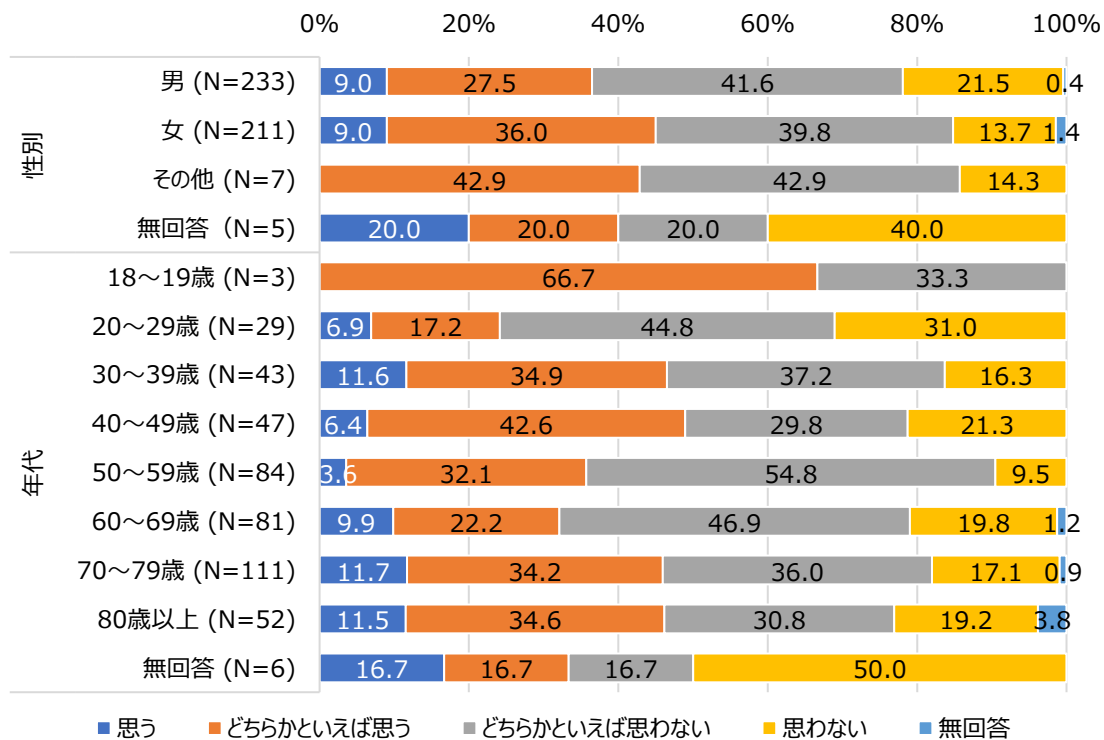
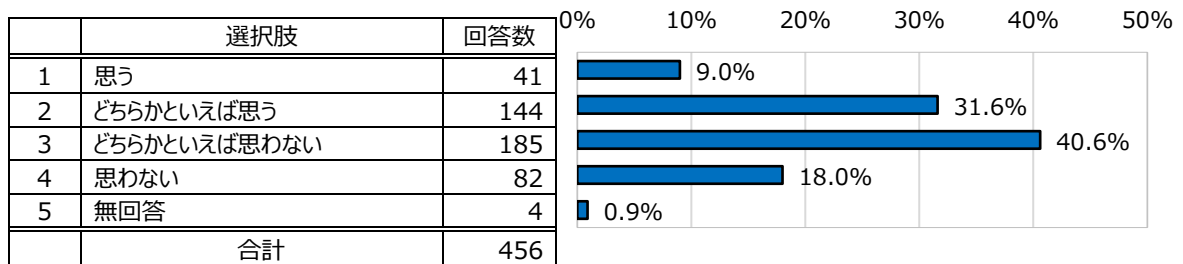
全体で最も多い回答が、「どちらかといえば悪い」で 205 件 45.0%であり、「悪い」と合わせると 59.7%である。「良い」「どちらかといえば良い」の合計数は 179 件 39.3%である。

年代別では、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合は 80 歳以上で最も高く 55.8%、反対に 10 代が最も低く 0%である。

2. 地域活動について

2-1. 地域内の見守りや助け合い

問5	あなたは、身近な地域で見守りや助け合いなどのつながりづくりが進んでいると思いますか？	単一回答
-----------	--	------

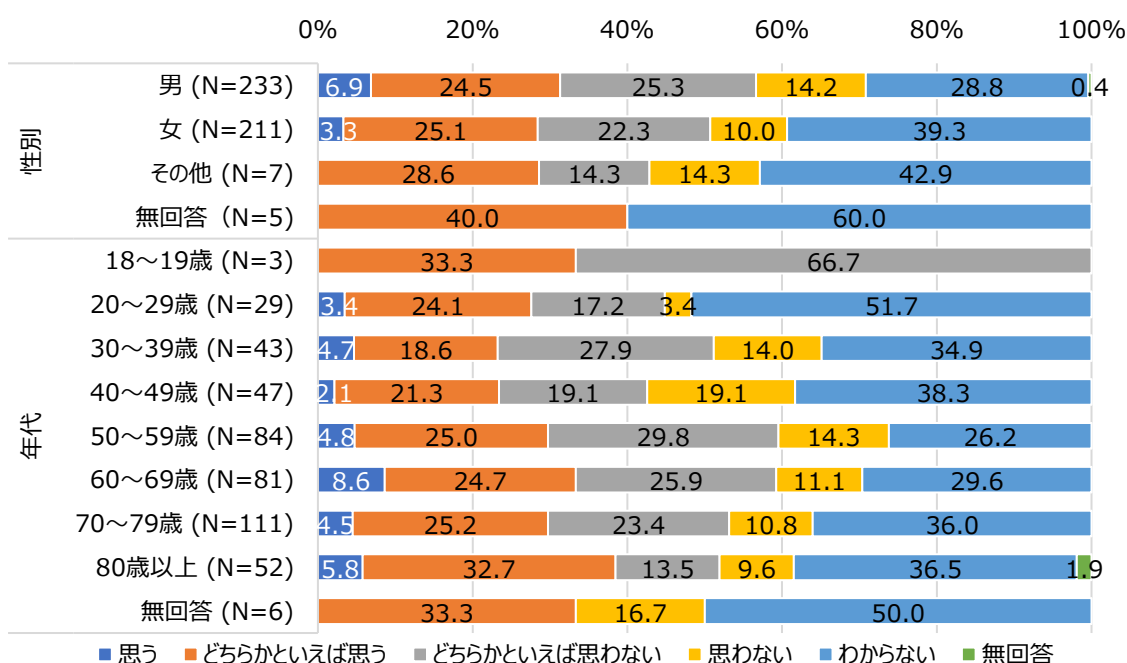
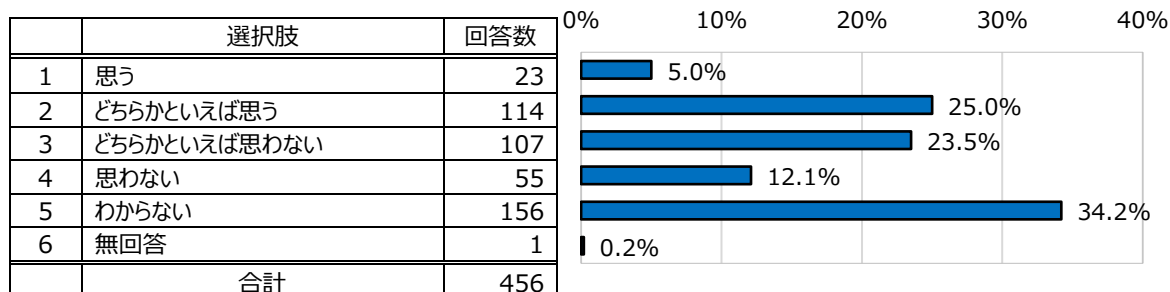


全体では「どちらかといえば思わない」の回答が最も多く 40.6%、次いで「どちらかといえば思う」の 31.6%である。

男女別では、男性よりも女性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた割合が高い。年代別では、20代での「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答の割合が、24.1%と全年代で最も低い。

2-2. 区内各団体の連携・協働

問6	あなたは、地域のまちづくりに関する活動が、地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると思いますか？	単一回答
-----------	--	------

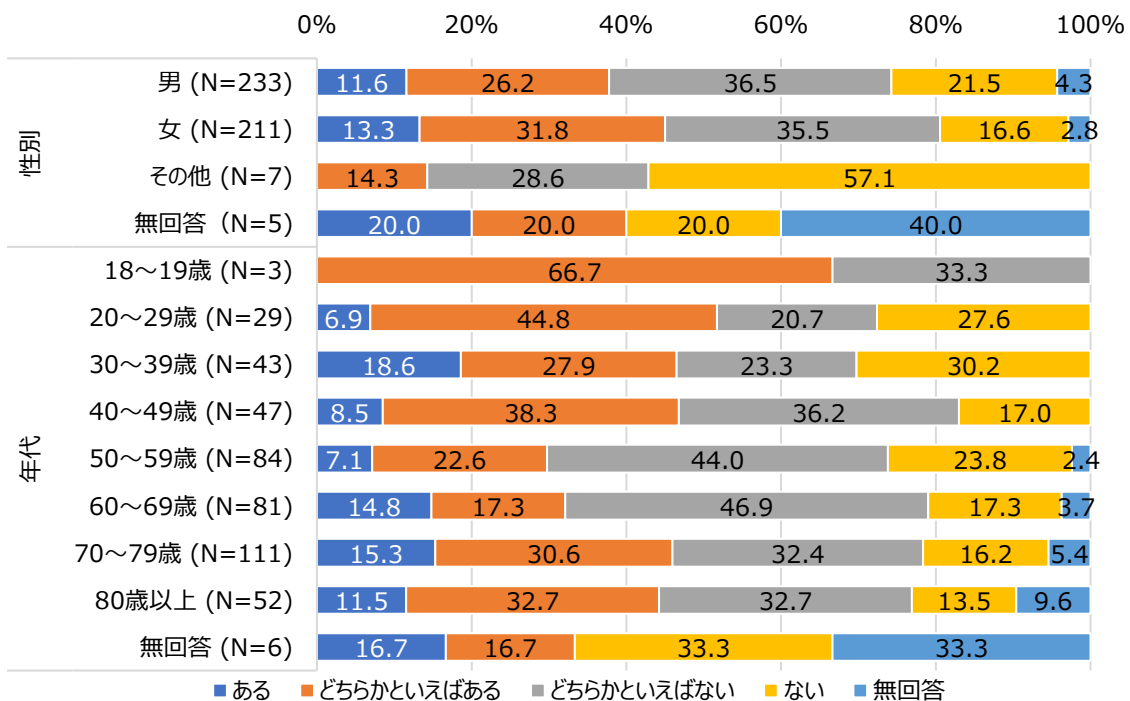
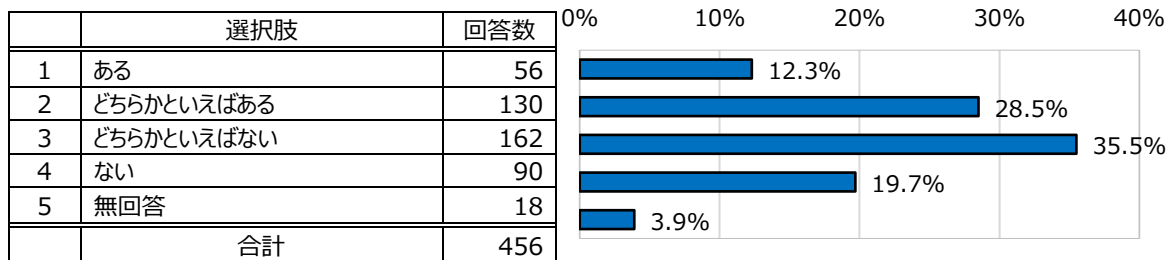


全体では「わからない」の回答が最も多く 34.2%、次いで「どちらかといえば思う」の 25.0%である。

男女別では、女性よりも男性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた割合が高い。年代別では、30代での「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答の割合が、23.3%と全年代で最も低い。20代での「わからない」の割合が、前年代で最も高く 51.7%である。

2-2. 地域活動への関心

問7	あなたは、お住まいの地域で行われる催しもの、事業などの地域活動に関心がありますか？	単一回答
-----------	---	------



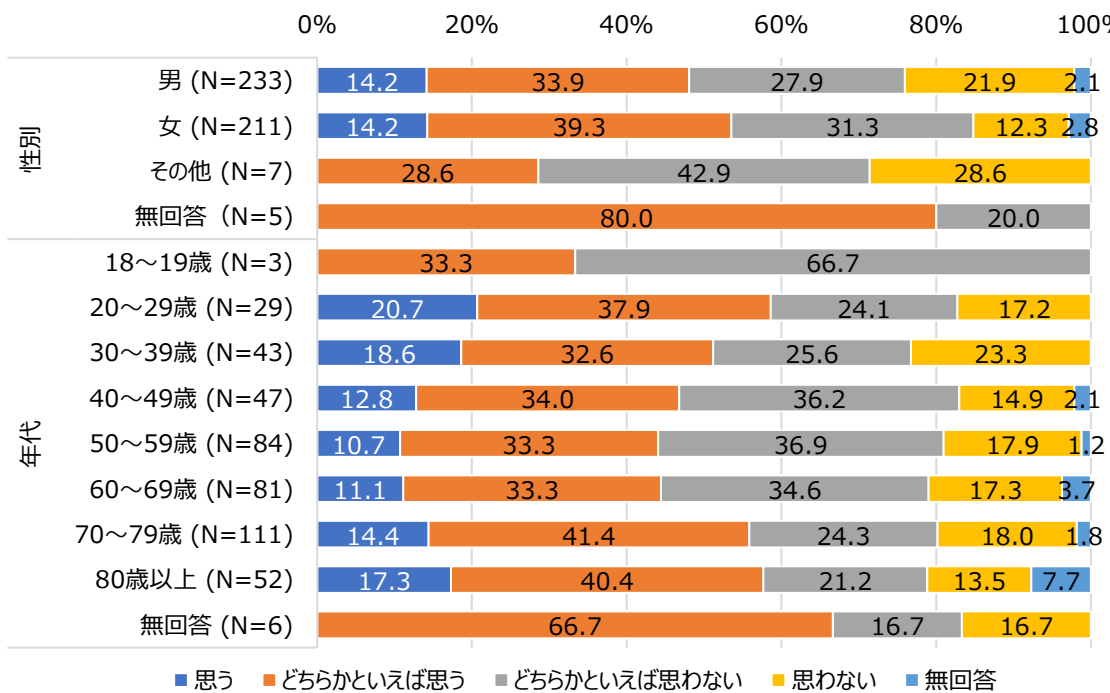
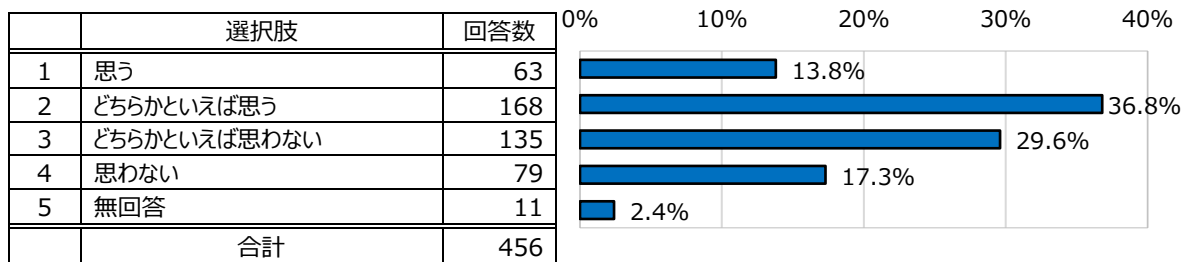
一番多い回答は「どちらかといえばない」35.5%、「ない」と合わせると、否定的な回答が約半数の55.2%となる。「ある」「どちらかといえばある」を合わせた結果は40.8%である。

年代別で全体の割合と比較すると、50代で「ある」の割合が7.1%と最も低く、30代で「ない」の割合が30.2%と最も高い。

3. 防犯・防災について

3-1. 交通ルール意識

問 8	あなたは、交通ルール・マナーに関する意識が高まっていると思いますか？	単一回答
------------	------------------------------------	------

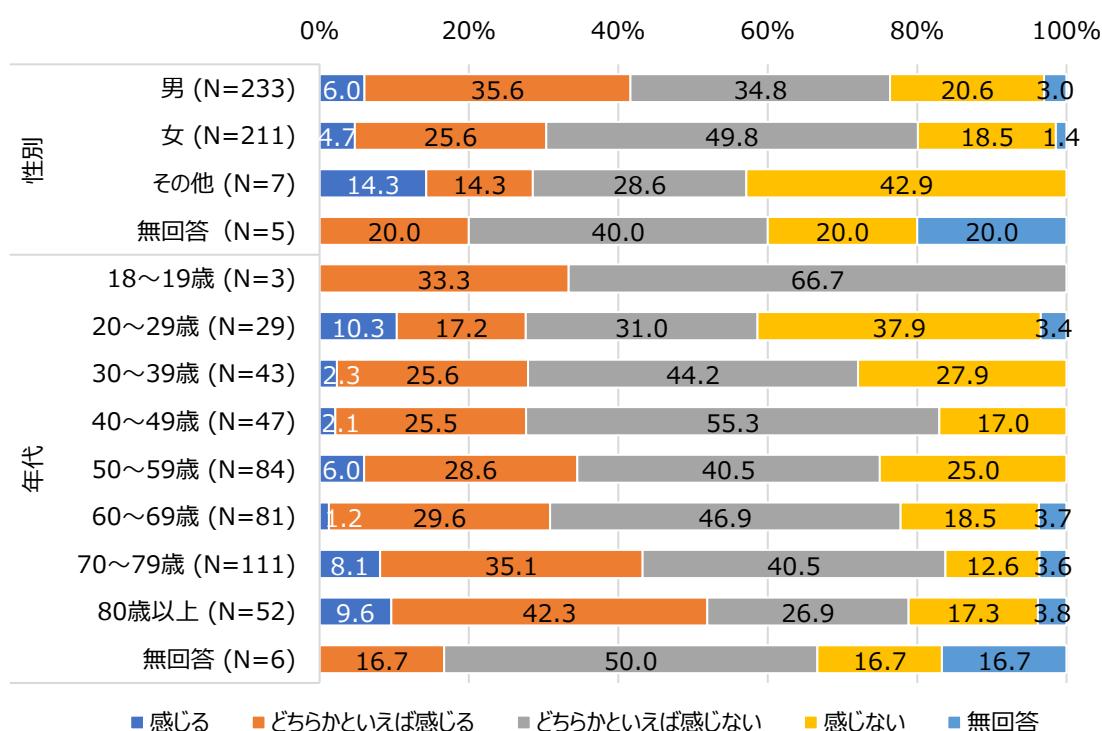
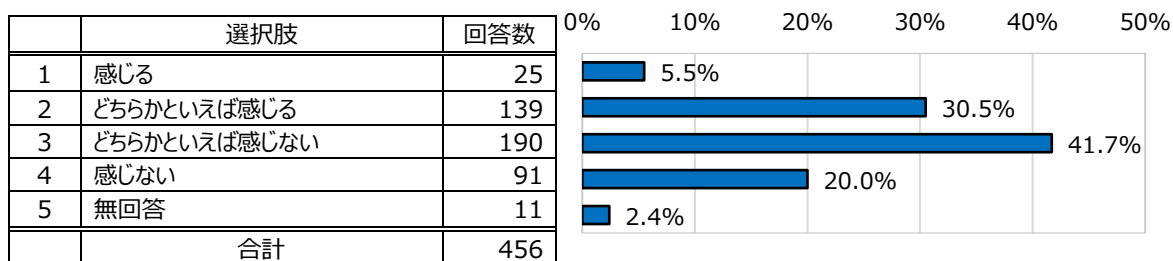


最も多い回答は「どちらかといえば思う」で 36.8%、「思う」と合わせると半数の 50.6%となる。

男性に比べて女性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答をした方の割合が高く 50%をこえている。年代別では、50 代の「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も低く 44.0%となっている。

3-2. 西成区の安全性へのイメージ

問9	あなたは、西成区は安心安全なまちと感じますか？	単一回答
-----------	-------------------------	------



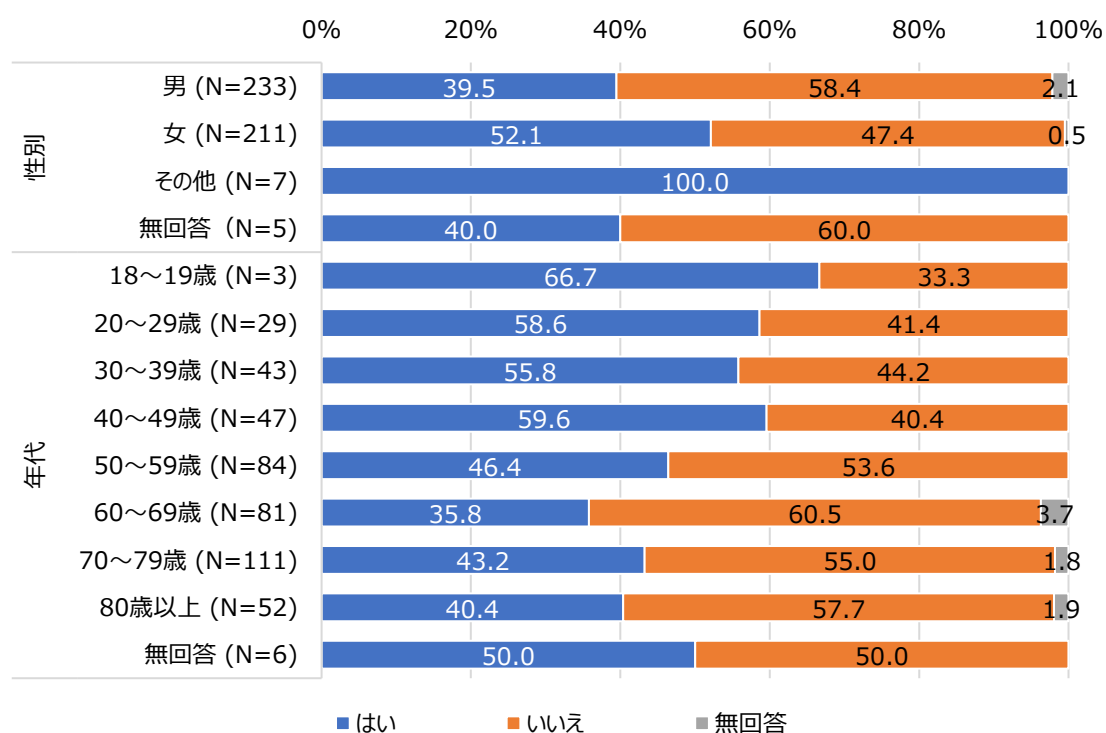
全体で最も回答数が多かったのは「どちらかといえば感じない」で 41.7%、同じく否定的な回答である「感じない」と合わせると半数を越える 61.7%である。二番目に多い回答は「どちらかといえば感じる」で 30.5%であった。

女性に比べて男性ほうが「感じる」「どちらかといえば感じる」と肯定的な回答をした方の割合が高く、41.6%となっている。年代別では、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した方の割合が最も低いのは 40代で 27.6%、最も高いのは 80歳以上で 51.9%となった。

3-3. 地域住民の災害への備え

問 10	あなたは、この1年間で備蓄や避難所の確認など災害に対する備えを行っていますか？	単一回答
-------------	---	------

	選択肢	回答数	
1	はい	211	46.3%
2	いいえ	239	52.4%
3	無回答	6	1.3%
	合計	456	



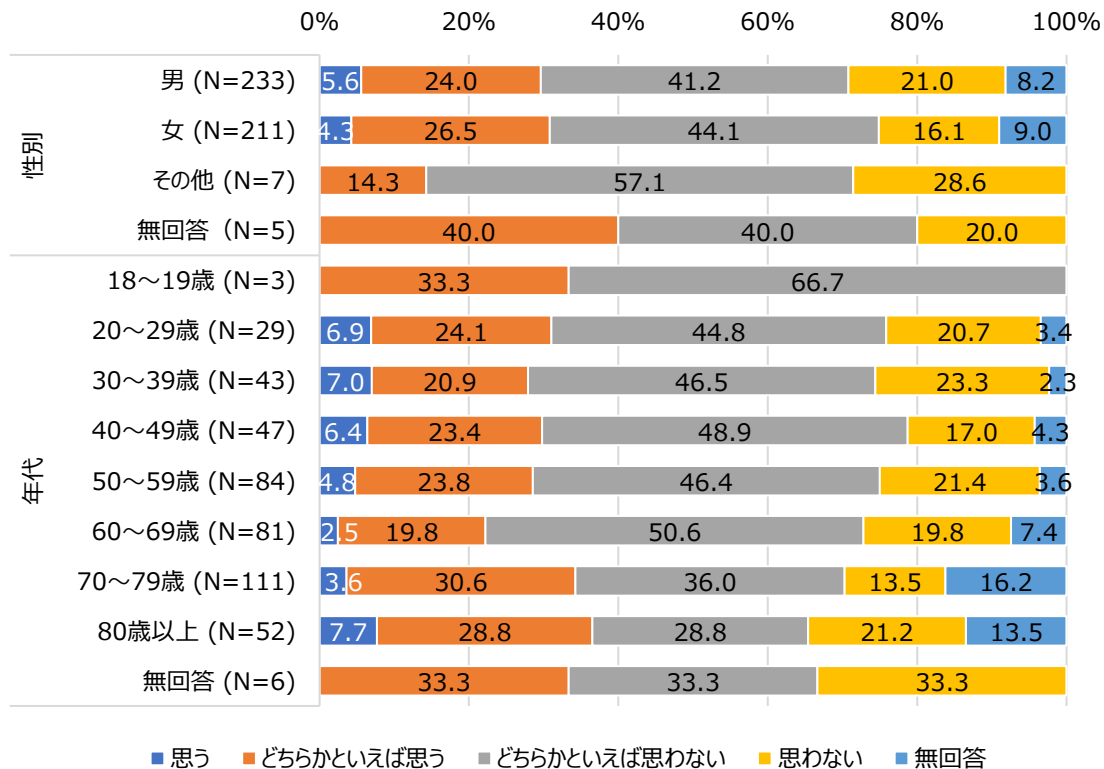
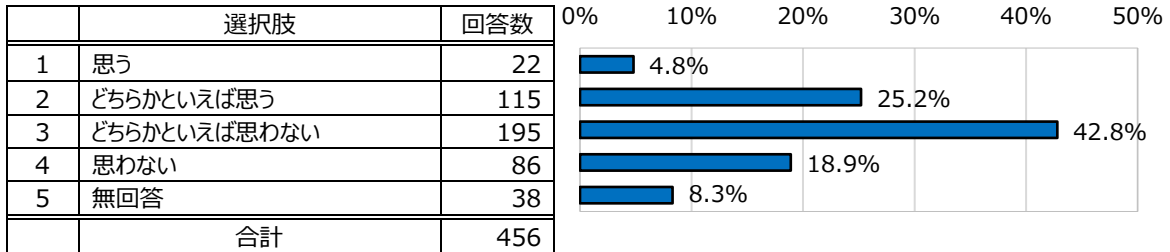
「はい」と答えた方の割合が全体で 46.3%、「いいえ」と答えた方は 52.4%と、「いいえ」の答えた回答者のほうが多い結果となった。

男女別では「はい」の割合が男性 39.5%、女性 52.1%と、女性のほうが災害に対する備えを多く行っていることが分かる。年代別で最も「はい」の割合が高いのは 10 代 66.7%、最も低いのは 60 代 35.8%であった。

4. 子育てについて

4-1. 西成区の子育て環境

問 11	あなたは、西成区は安心して子育てができる環境が充実していると思いますか？	単一回答
-------------	--------------------------------------	------

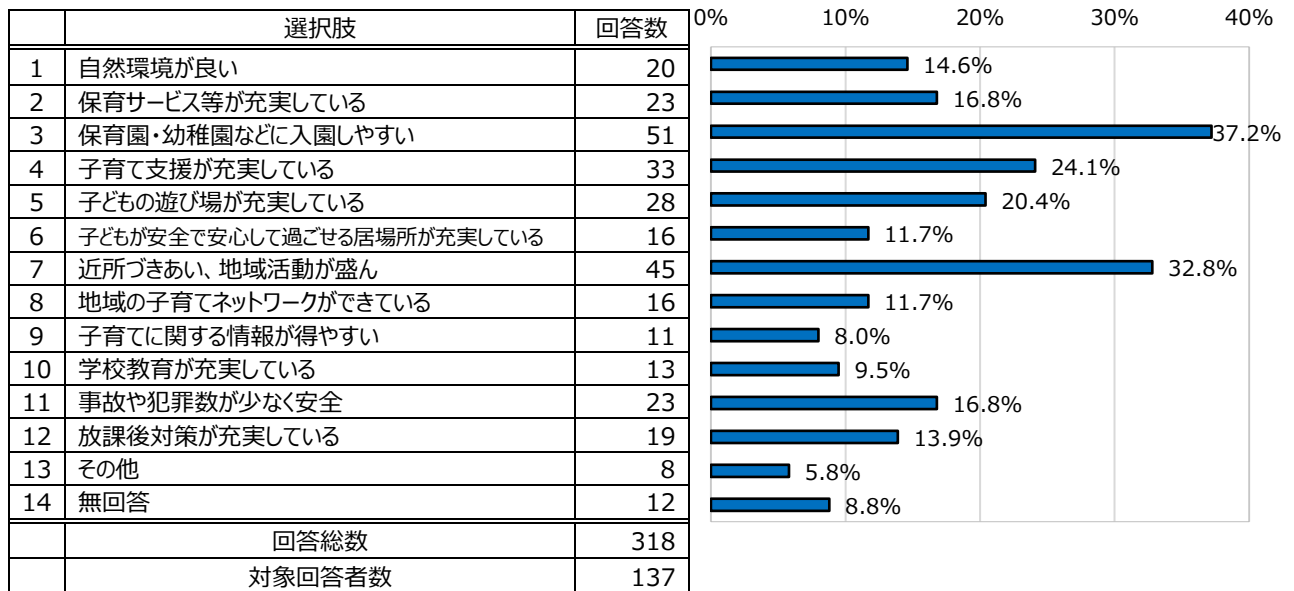


全体で最も多かった回答は「どちらかといえば思わない」で 42.8%、次いで「どちらかといえば思う」の 25.2%である。

「どちらかといえば思う」と回答の割合は、男女別では女性が 26.5%と男性の 24.0%より高く、年代では 10 代が 33.3%と最も高かった。

4-2. 安心して子育てできる理由

問 11-1	問11に「1」「2」と答えた方におうかがいします。 その理由は次のうちどれですか？	複数回答
---------------	--	------

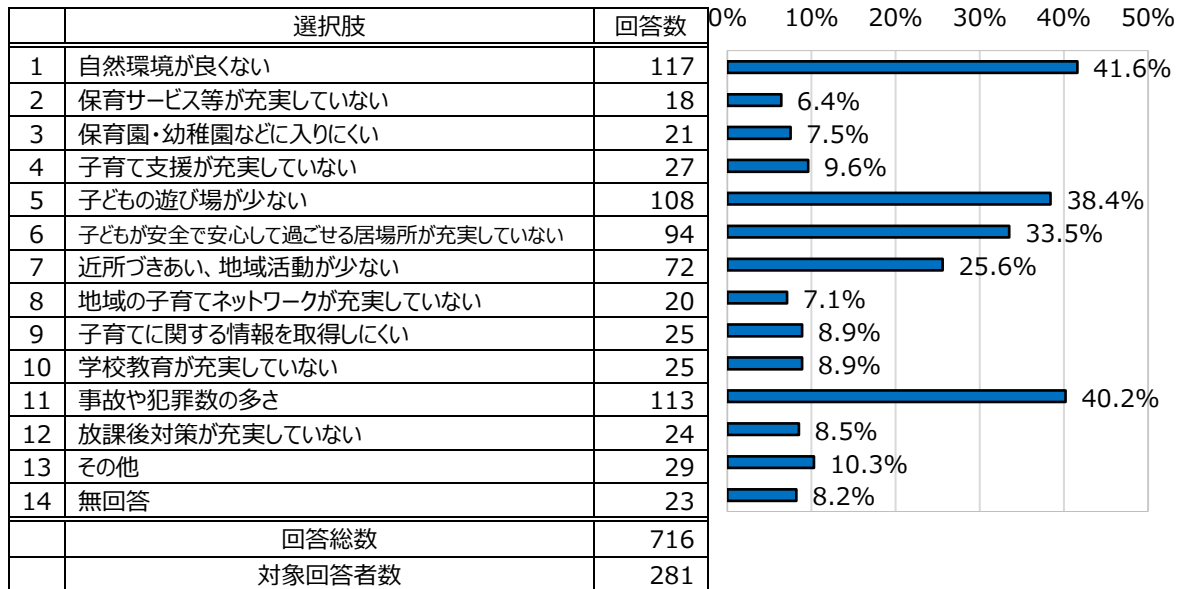


※対象回答者…問 11 で「1」「2」と答えた回答者の回答

最も多い回答は「保育園・幼稚園などに入園しやすい」で 51 件であり、これは対象回答者数の 37.2%である。最も少ない回答は「子育てに関する情報が得やすい」で 11 件 8.0%である。
「その他」の回答には、「行政がしっかりと行っていると思う」「特に重大な事故、事件がない」などがある。

4-3. 安心して子育てできない理由

問 11-2	問11に「3」「4」と答えた方におうかがいします。 その理由は次のうちどれですか？	複数回答
---------------	--	------



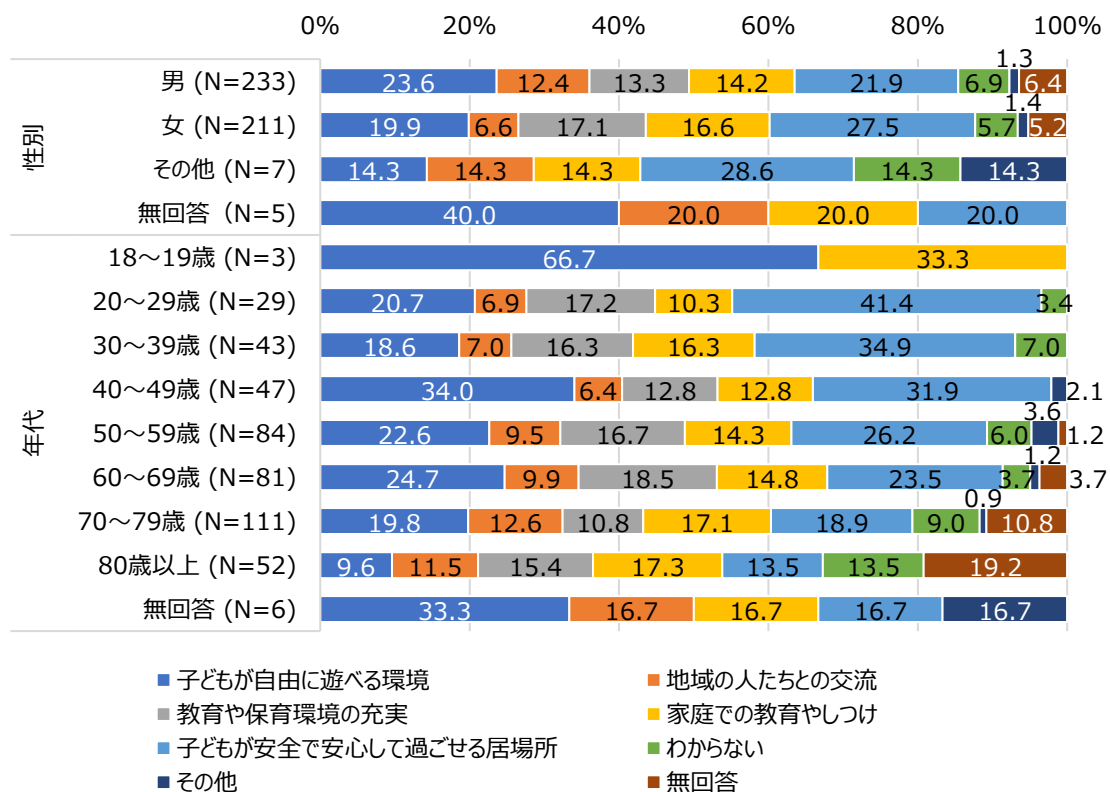
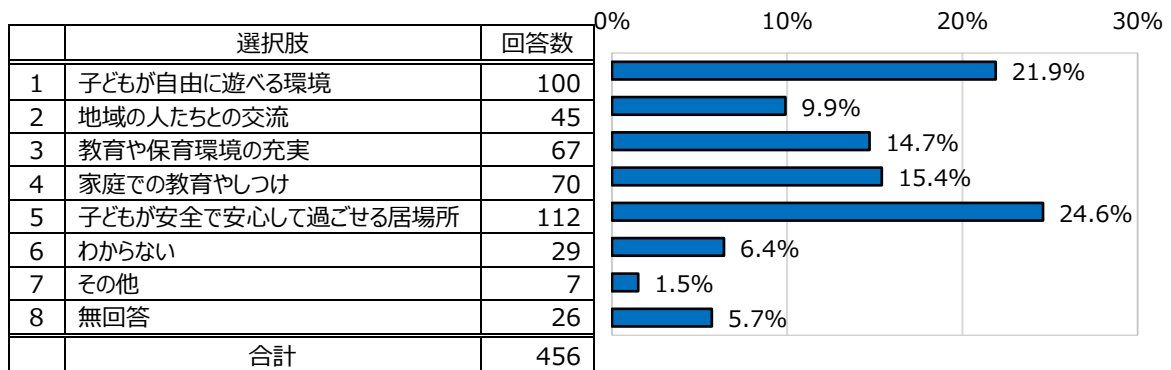
※対象回答者…問 11 で「3」「4」と答えた回答者の回答

最も多い回答は「自然環境が良くない」117 件 41.6%、次いで「事故や犯罪数の多さ」113 件 40.2%、三番目が「子どもの遊び場が少ない」で 108 件 38.4%、最も少ない回答は「保育サービス等が充実していない」18 件 6.4%である。

「その他」の回答には「マナーが悪い」「西成区のイメージが悪い」などがある。

4-4. 健やかな子育てに必要なこと

問 12	あなたは、子どもたちを健やかに育てるために最も必要なのは次のうちどれだと思いますか？	単一回答
-------------	--	------

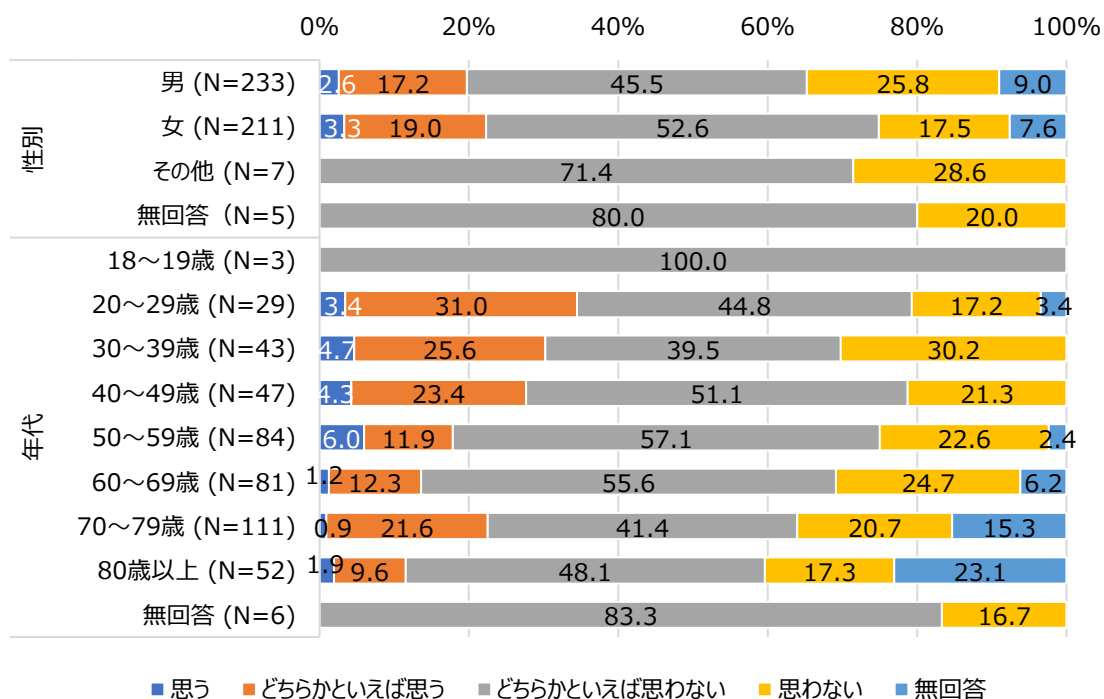
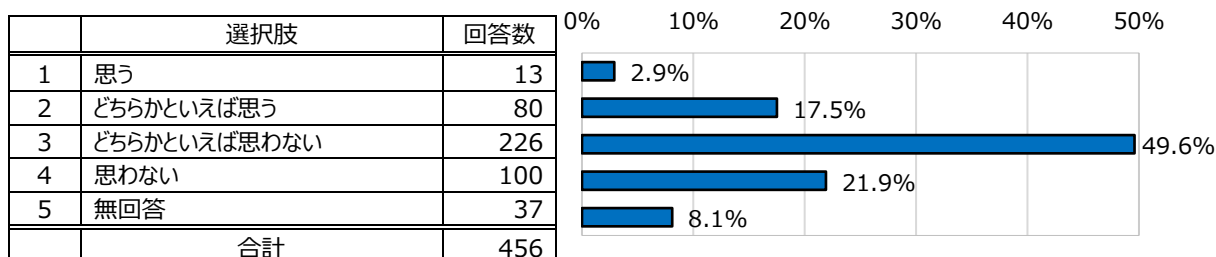


全体で最も多い回答は「子どもが安全で安心して過ごせる居場所」24.6%、次いで「子どもが自由に遊べる環境」21.9%である。

年代別で「子どもが安全で安心して過ごせる居場所」が大事だと考える人の割合は、20代で最も高く41.4%、80代で最も低く13.5%である。

4-5. 子どもたちの遊び場の状況

問 13	あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると思いますか？	単一回答
-------------	-----------------------------------	------



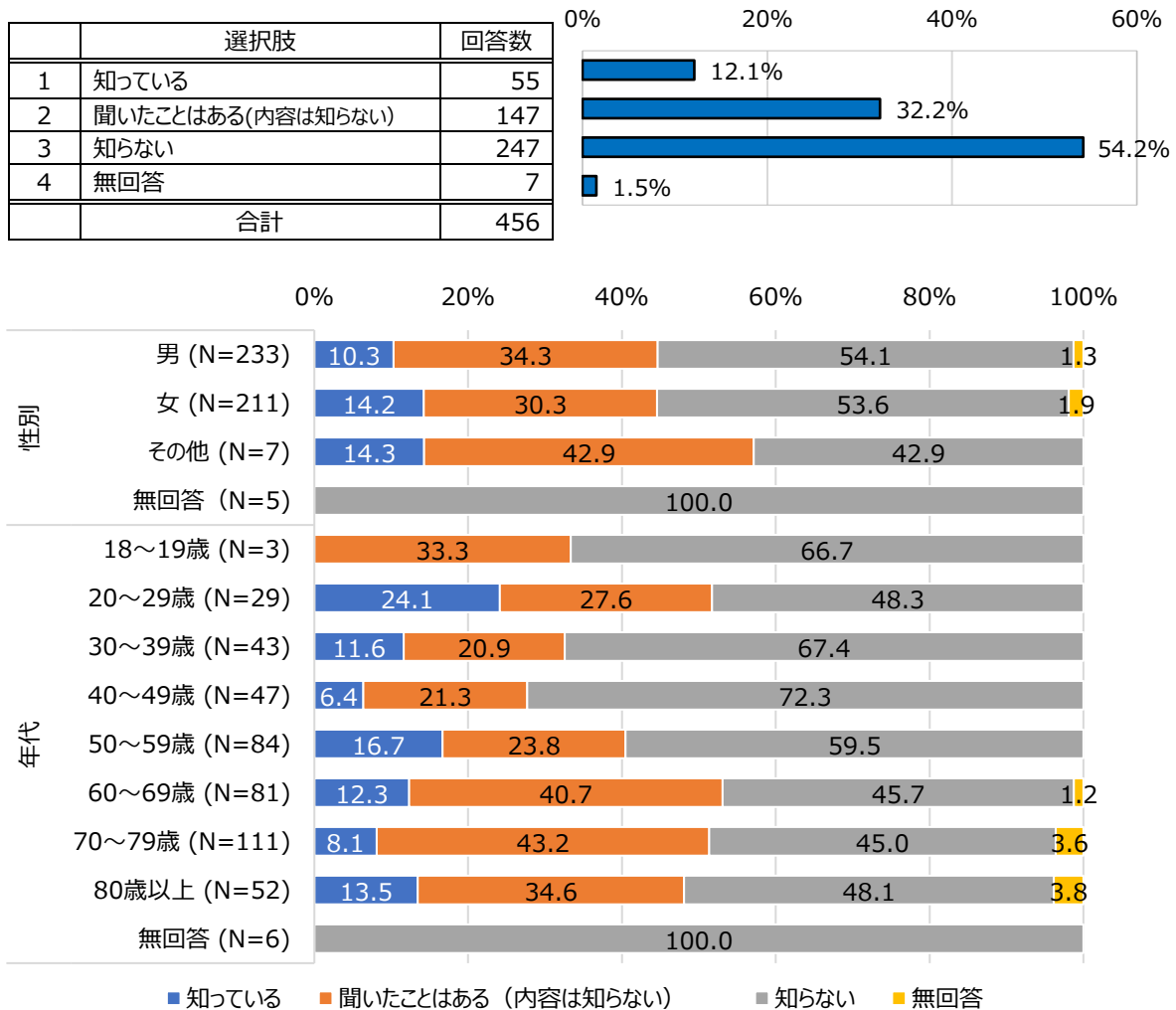
全体で「どちらかといえば思わない」の回答が最も多く49.6%、二番目の「思わない」21.9%と合わせると、否定的な回答が71.5%となった。「思う」「どちらかといえば思う」の肯定的回答は合わせて20.4%である。

年代別では「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も高いのは20代で34.4%、最も低いのは10代で0%である。

5. 福祉について

5-1. 障害者差別解消法の認知度

問 14	障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をめざして、障害者差別解消法が、平成28年4月1日から施行されました。あなたは、この法律を知っていますか？	単一回答
-------------	---	------



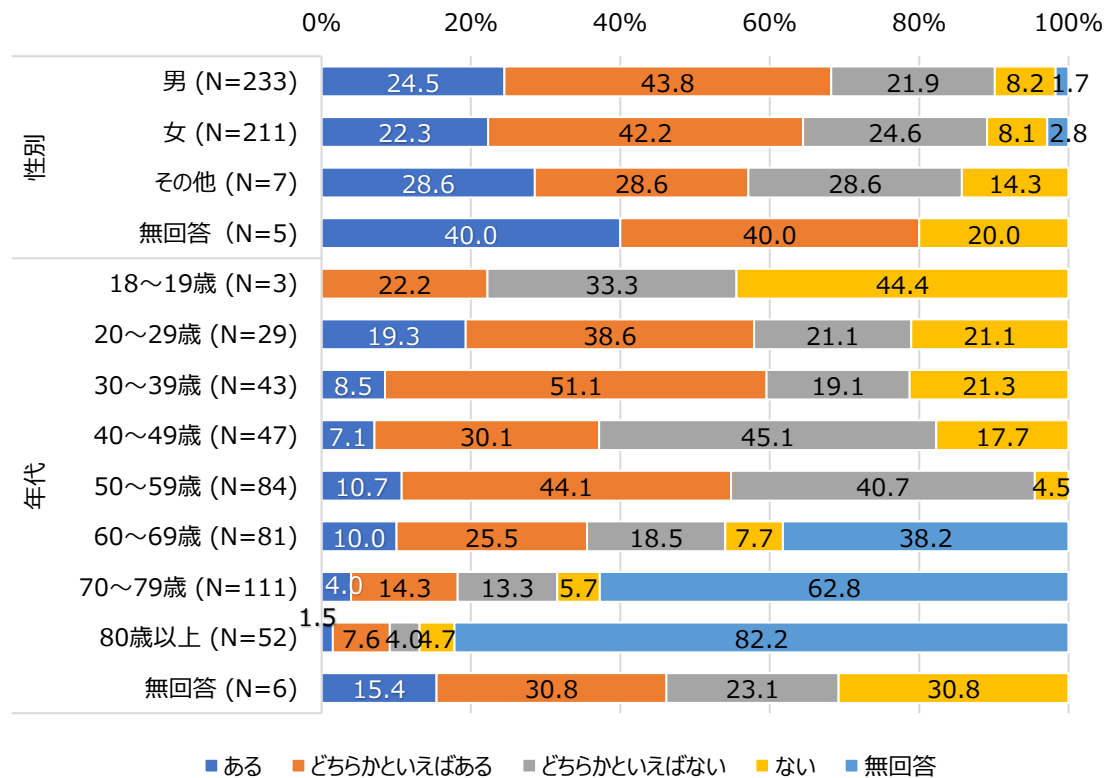
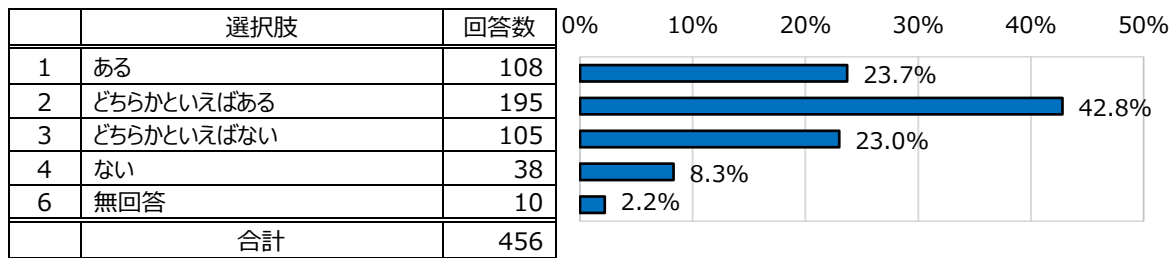
全体で「知らない」が最も多く 54.2%と半数を越えている。「知っている」が最も低く 12.1%である。

男女別では「知っている」「聞いたことはある(内容は知らない)」の割合が、男性 44.6%と女性の 44.5%とほぼ同じとなっている。年代別では、「知っている」「聞いたことはある(内容は知らない)」の割合が一番多いのは 60 代の 53.0%となっている。

6. 人権・生涯学習について

6-1. 人権への関心

問 15	あなたは、人権について関心がありますか？	単一回答
-------------	----------------------	------

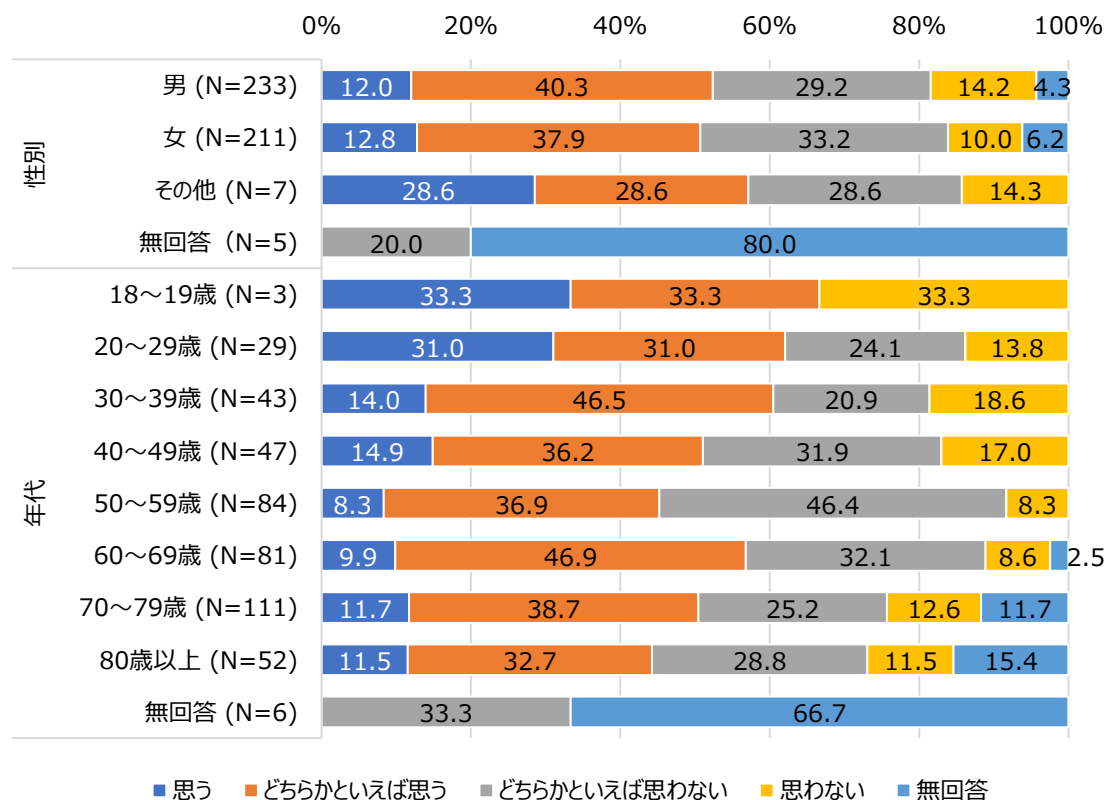
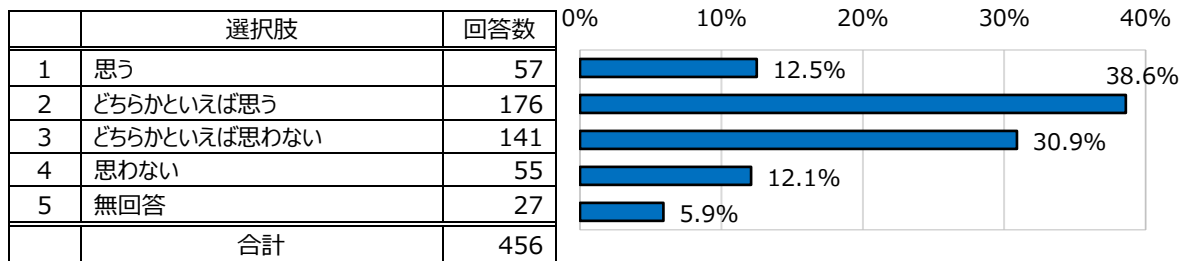


全体では「どちらかといえばある」が最も多く 42.8%で、「ある」の 23.7%と合わせると 66.5%である。「どちらかといえばない」23.0%と「ない」を合わせると 31.3%である。

年代別では、「ある」「どちらかといえばある」と答えた方は 30 代で一番多く 59.6%、80 歳以上が一番少なく 9.1%であった。

6-2. 以前からの人権意識の変化

問 16	あなたは、以前に比べて人権意識が高まったと思いますか？	単一回答
-------------	-----------------------------	------

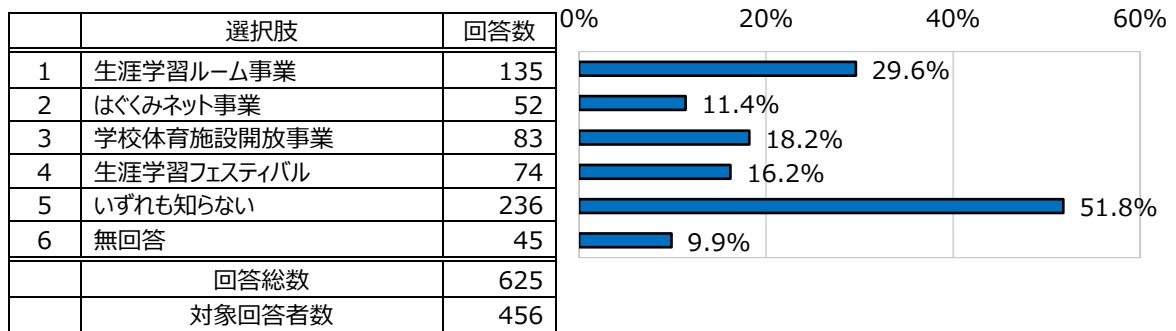


全体で最も多い回答は「どちらかといえば思う」で 38.6%、「思う」と合わせると、半数の 51.1%の方が「人権意識が高まった」と思っていることが分かる。二番目に多い回答は「どちらかといえば思わない」で 30.9%である。

「思う」「どちらかといえば思う」の割合は、男女別では、男性が 52.3%と、女性の 50.7%よりやや高く、年代別では 10 代が 66.6%と最も高く、最も低いのは 80 歳以上で 44.2%だった。

6－3．区内の生涯学習事業の認知度

問 17	区内の生涯学習事業のうち、あなたが知っているものはありますか？	複数回答
-------------	---------------------------------	------

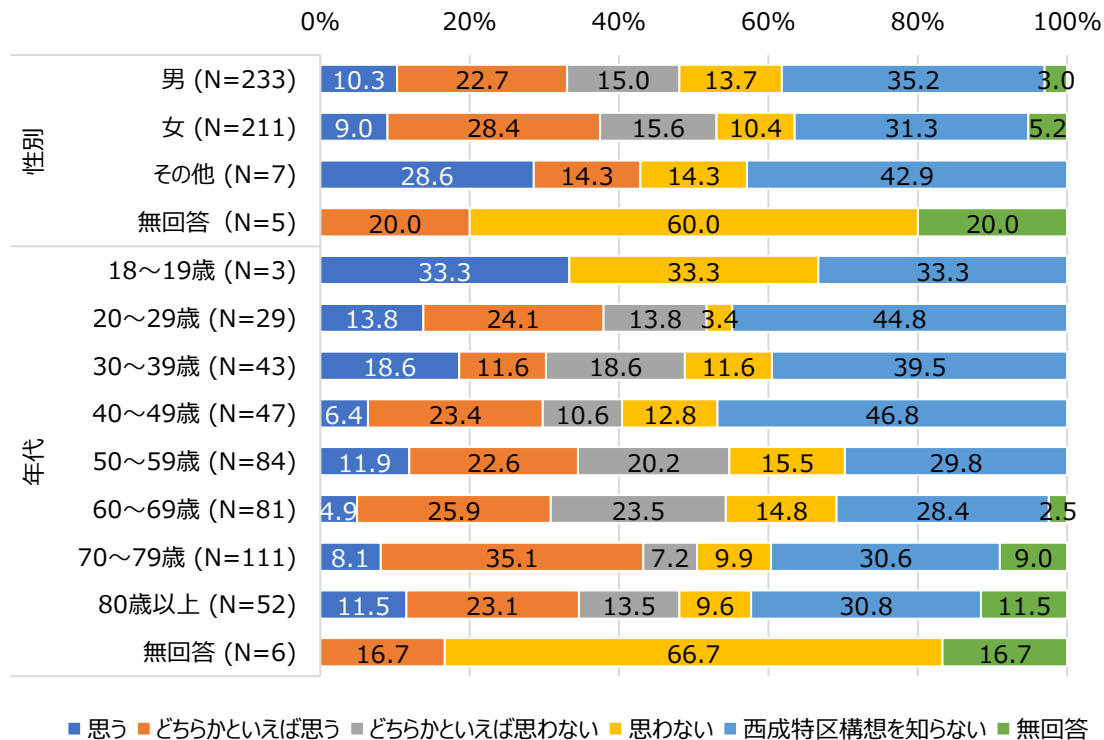
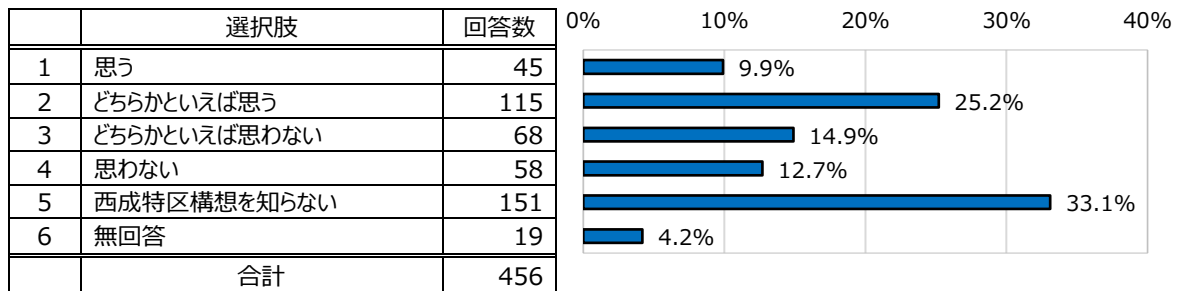


最も多かった回答は「いずれも知らない」で 236 件。これは回答者数 456 人の半数を越える 51.8% である。「いずれも知らない」以外の回答の中で最も認知度が高いのは「生涯学習ルーム」で 135 件 29.6%。回答者のうち 38.4% が知っているとした。

7. 西成特区構想について

7-1. 西成特区構想の効果

問 18	あなたは、西成特区構想が実施されてから、西成区は良くなったと思いますか？	単一回答
-------------	--------------------------------------	------



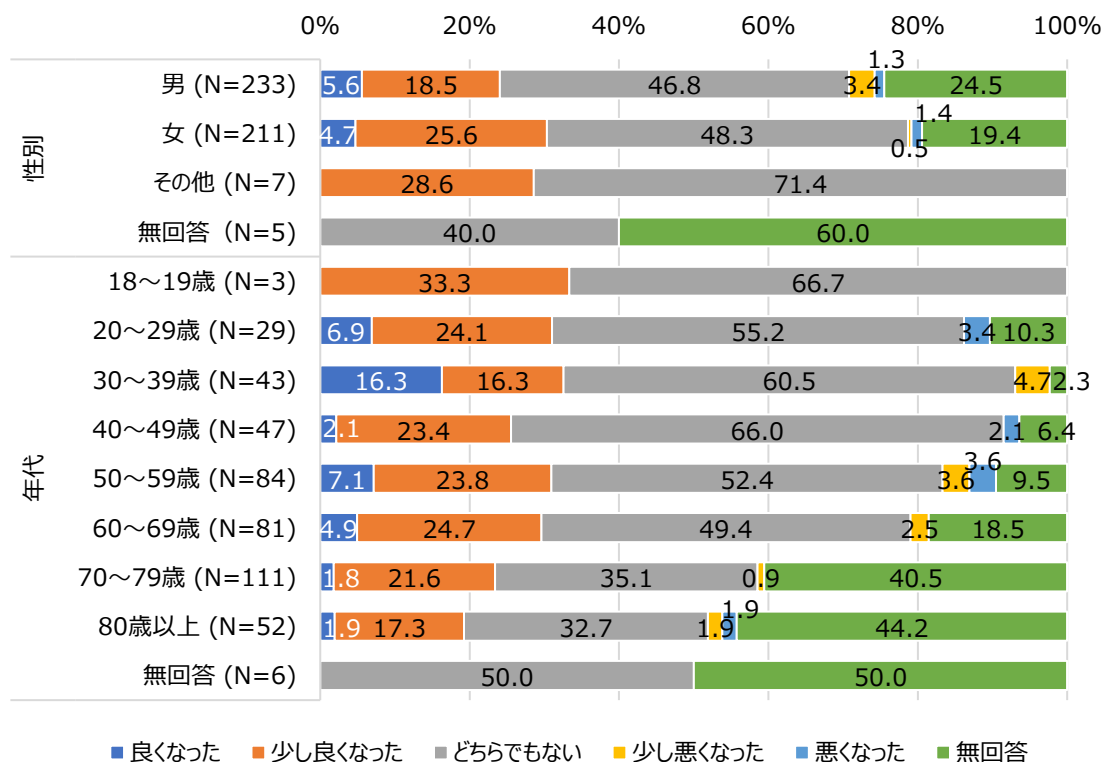
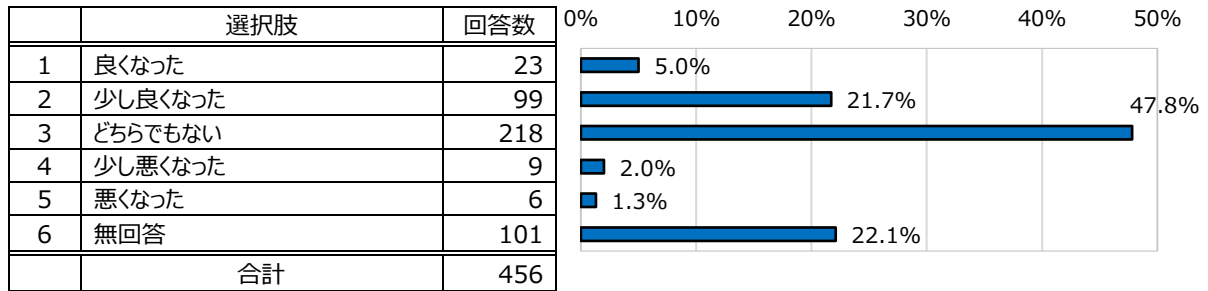
全体では「西成特区構想を知らない」33.1%が最も多く、「思う」「どちらかといえば思う」と合わせると肯定的な回答は 35.1%となる。

「西成特区構想を知らない」と答えた回答者は 40 代で最も多く 46.8%、60 代で最も少なく 28.4%と、年代によって差が大きく出る結果となった。

7-2. 西成特区構想実施以前との比較

問 19	7年前（特区構想実施以前）と比べて、どう変わったと思いますか？	単一回答
-------------	---------------------------------	------

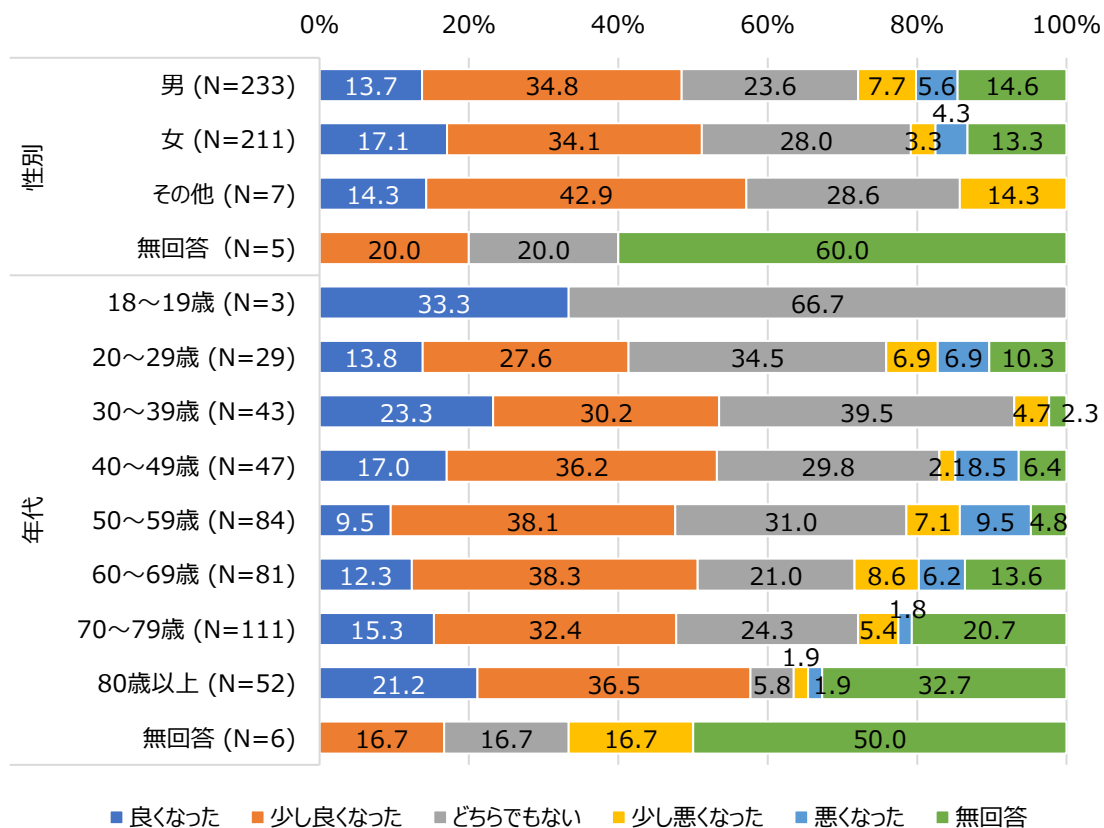
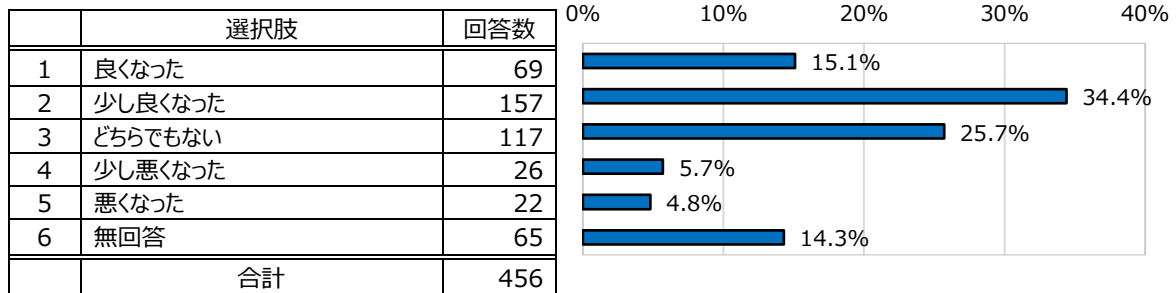
1. 子育ての環境



全体では「どちらでもない」47.8%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 26.7%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 24.1%、女性 30.3%となっている。年代別では、10代が最も高く 33.3%となった。

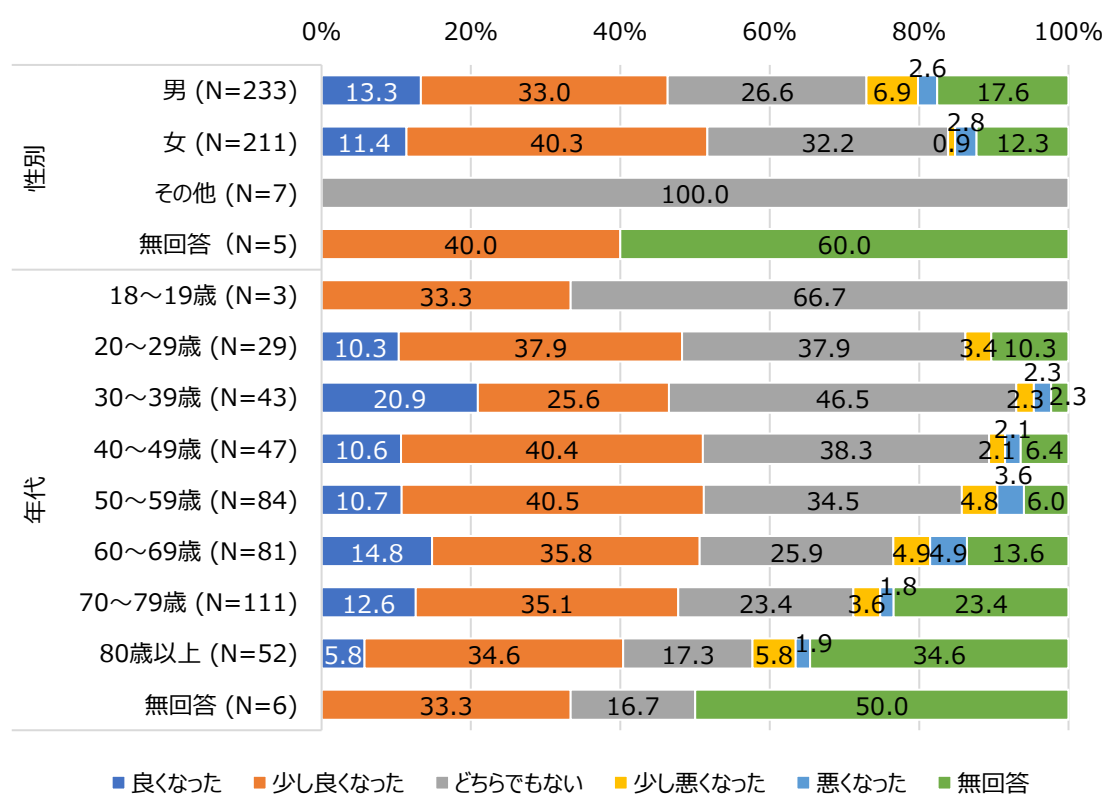
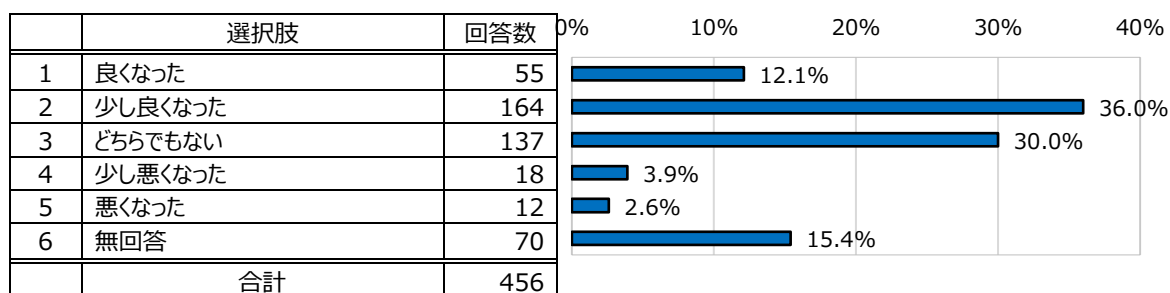
2. ごみの不法投棄問題・まちの美化



全体では「少し良くなった」34.4%が最も多く、「良くなった」と合わせると肯定的な回答は 49.5%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 48.5%、女性 51.2%となっている。年代別では、80歳以上が最も高く 57.7%となった。

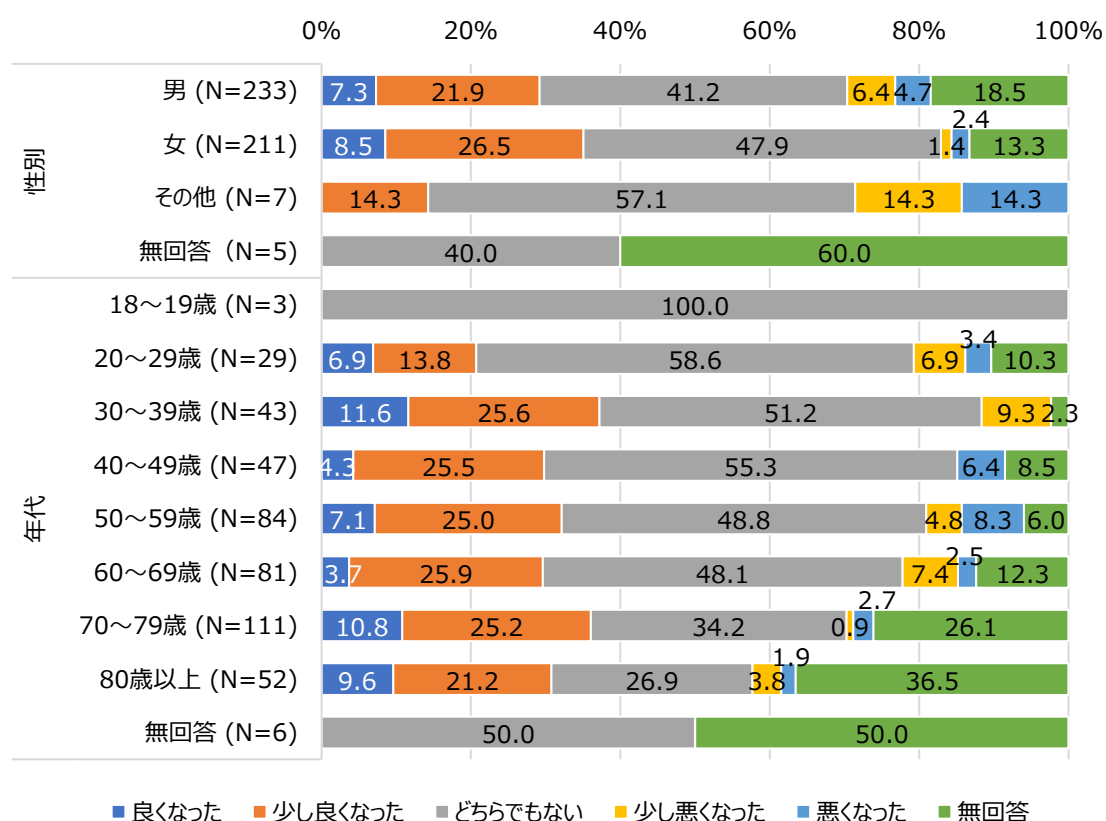
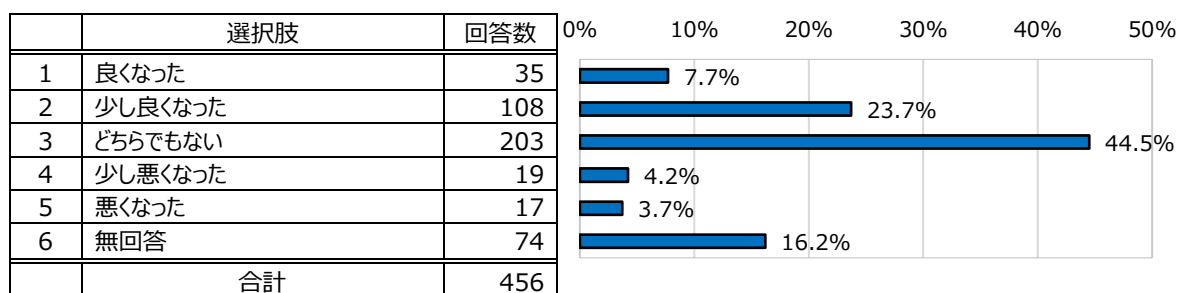
3. 駐輪場や駐車場の整備



全体では「少し良くなった」36.0%が最も多く、「良くなった」と合わせると肯定的な回答は 48.1%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 46.3%、女性 51.7%となっている。年代別では、50代が最も高く 51.2%となった。

4. 公園の環境・利用しやすさ

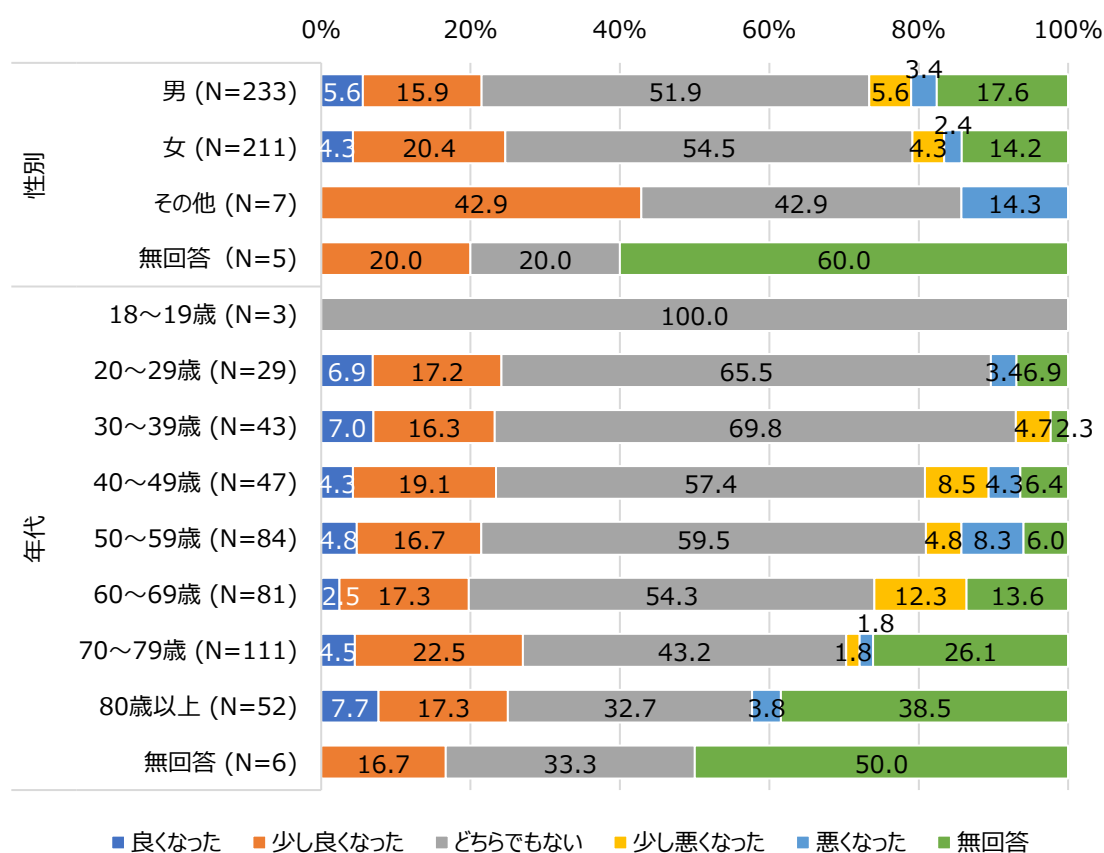
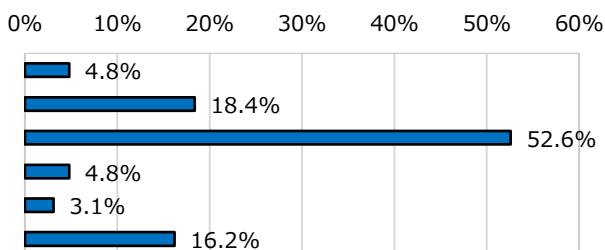


全体では「どちらでもない」44.5%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 31.4%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 29.2%、女性 35.0%となっている。年代別では、30代が最も高く 37.2%となった。

5. まちの「緑」や「憩いの場」の充実

	選択肢	回答数
1	良くなった	22
2	少し良くなった	84
3	どちらでもない	240
4	少し悪くなった	22
5	悪くなった	14
6	無回答	74
	合計	456

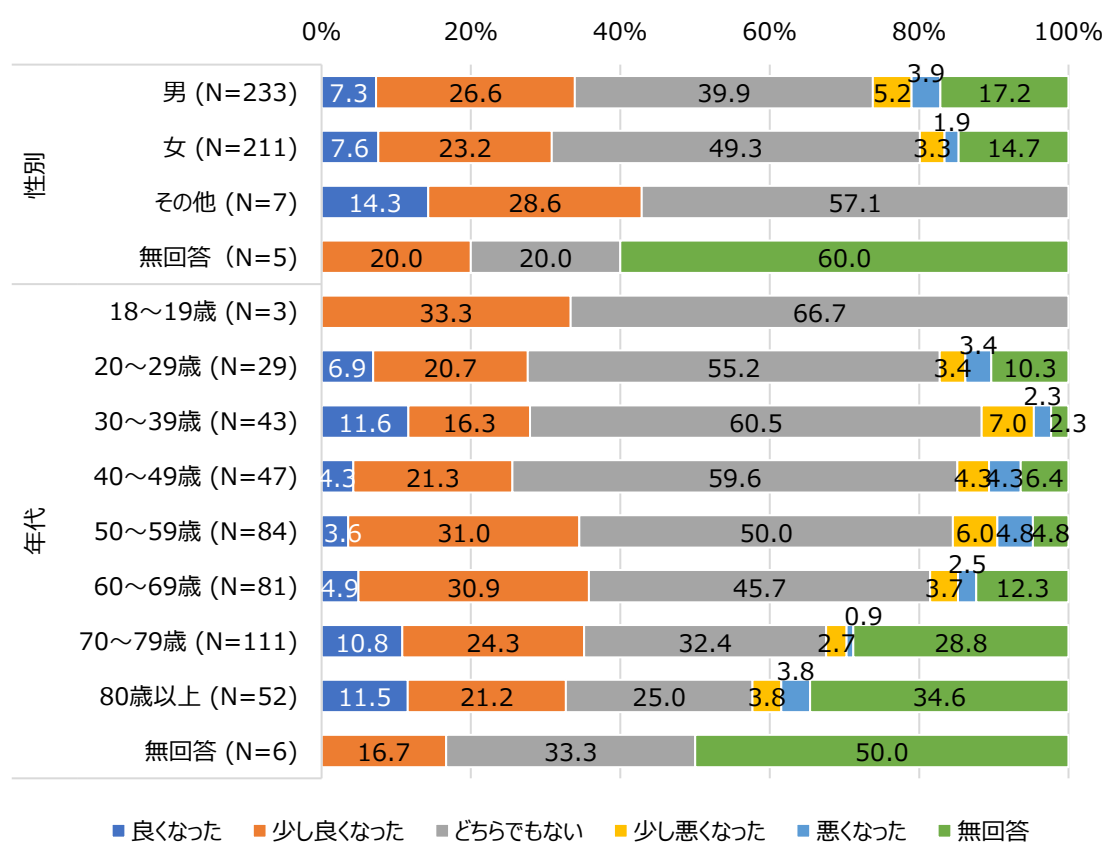
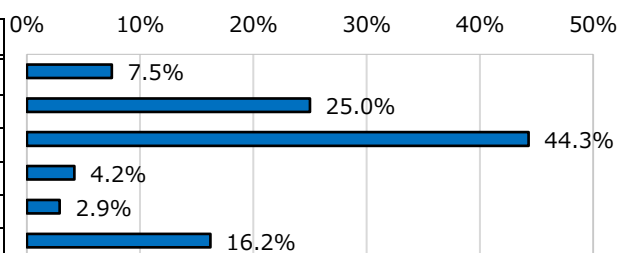


全体では「どちらでもない」52.6%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は23.2%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性21.5%、女性24.7%となっている。年代別では、70代が最も高く27.0%となった。

6. 防犯・犯罪抑止等

	選択肢	回答数
1	良くなった	34
2	少し良くなった	114
3	どちらでもない	202
4	少し悪くなった	19
5	悪くなった	13
6	無回答	74
	合計	456

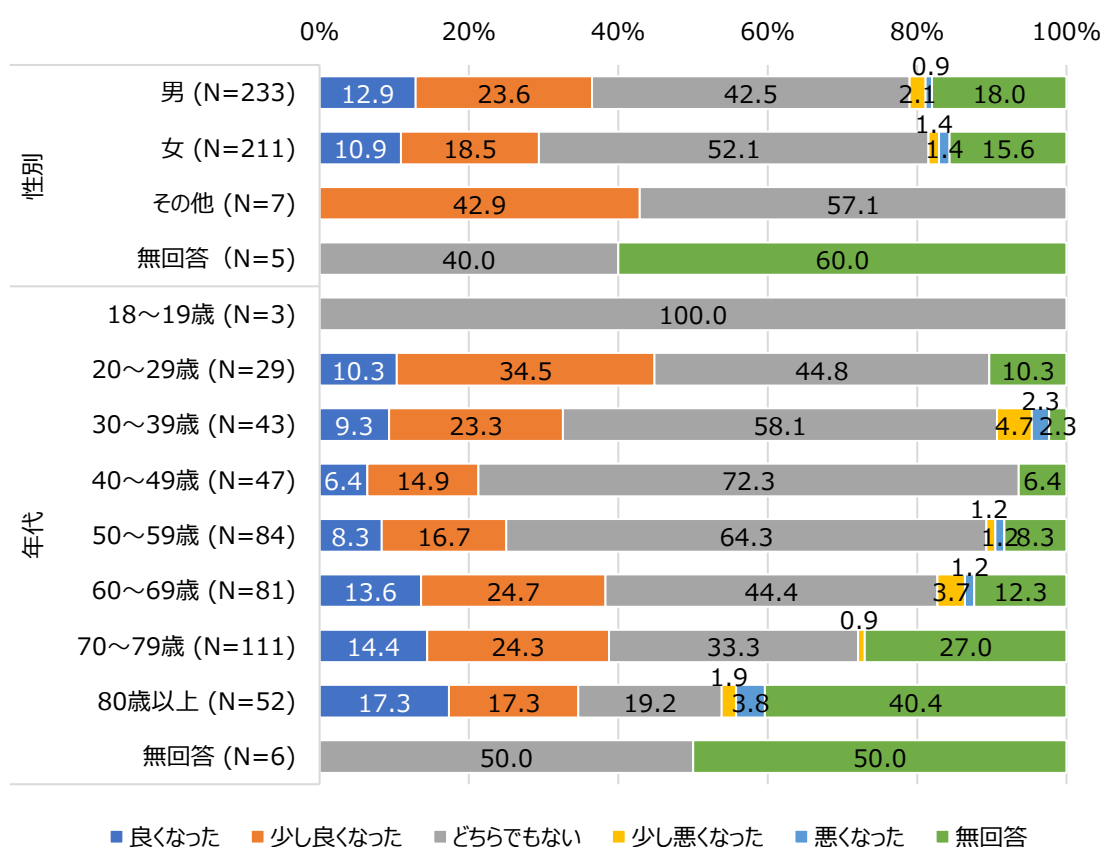
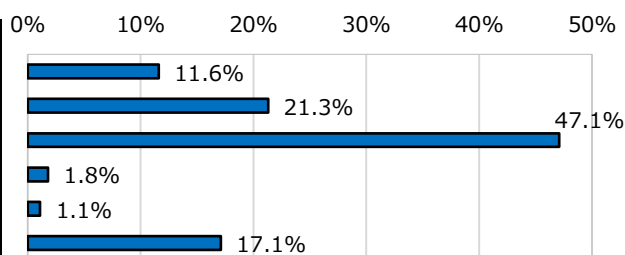


全体では「どちらでもない」44.3%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 32.5%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 33.9%、女性 30.8%となっている。年代別では、60代が最も高く 35.8%となった。

7. 結核対策（医療と福祉の連携）

	選択肢	回答数
1	良くなった	53
2	少し良くなった	97
3	どちらでもない	215
4	少し悪くなった	8
5	悪くなった	5
6	無回答	78
	合計	456

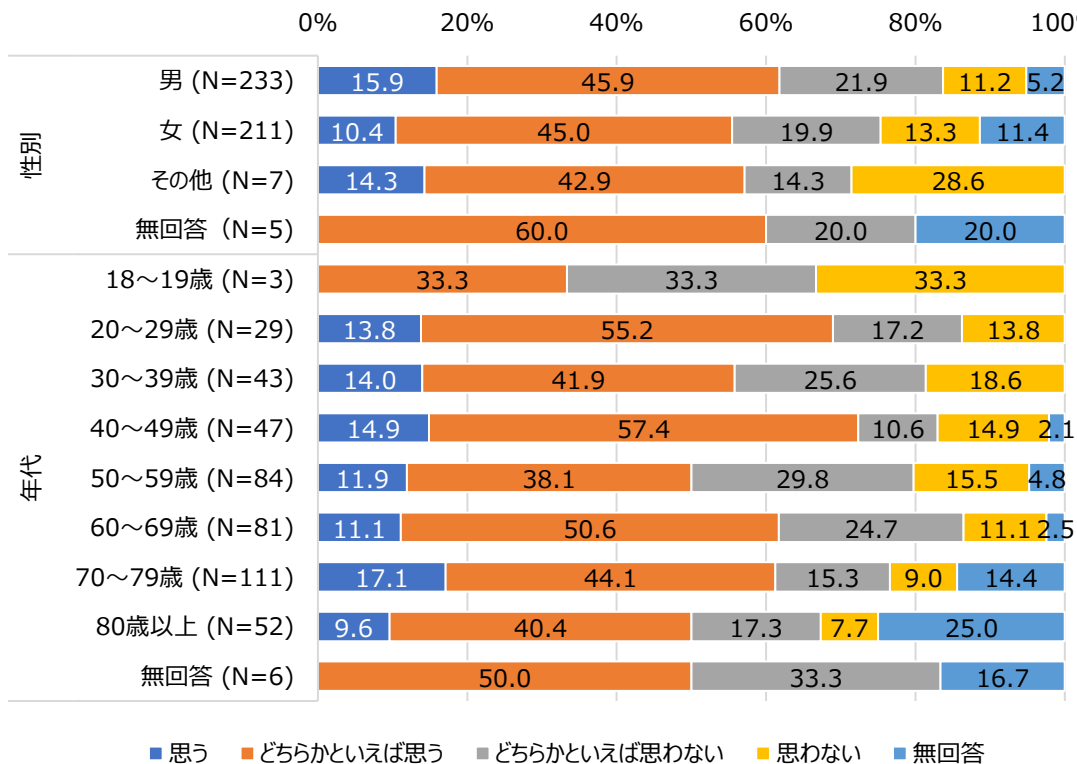
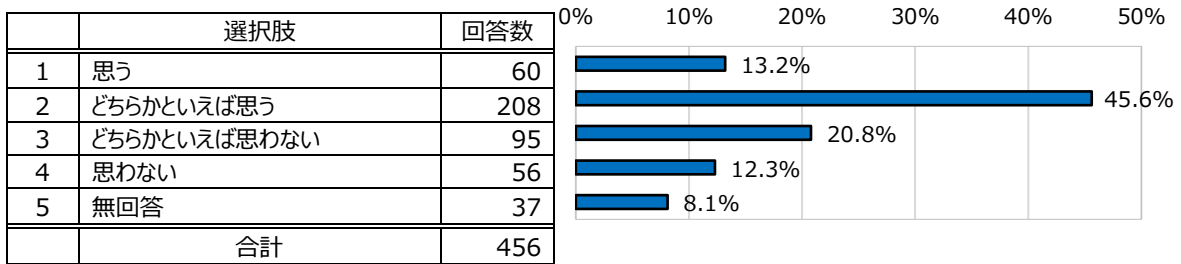


全体では「どちらでもない」47.1%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 32.9%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 36.5%、女性 29.4%となっている。年代別では、20代が最も高く 44.8%となった。

7-3. あいりん地区の環境改善状況

問 20	大阪市、大阪府、大阪府警察が協働で西成特区構想に呼応して、巡回・啓発活動によるごみの不法投棄対策や迷惑駐輪対策、見守り活動などのいまみや小中一貫校周辺の通学路を中心とした安全対策、薬物依存症者等に対する支援や薬物事犯に対する取締活動等の薬物対策など、あいりん地域の環境整備の取組みを推進しています。 このような取組みにより、あなたは、あいりん地域の環境が良くなったと思いますか？	単一回答
-------------	---	------

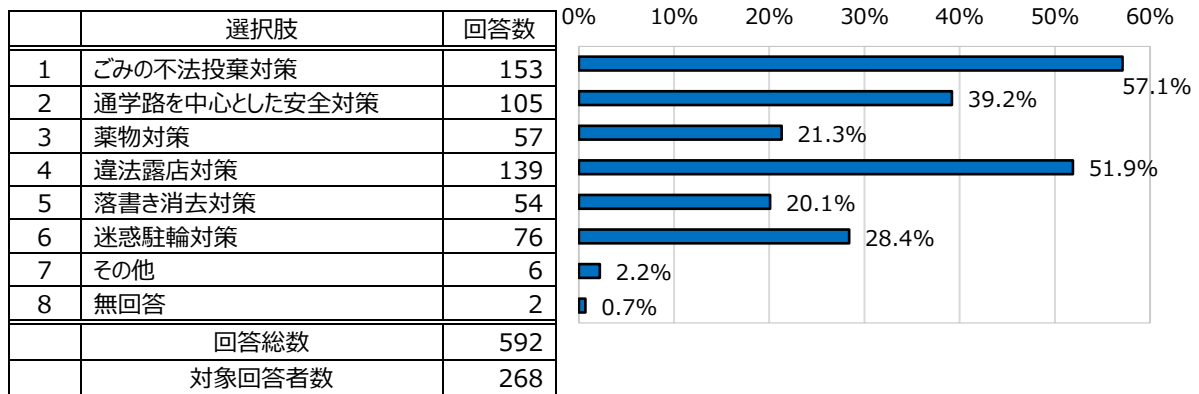


全体で最も多いのは「どちらかといえば思う」で半数近い45.6%である。13.2%の「思う」と合わせると58.8%方があいりん地区の環境が良くなったと考えている。

年代別では「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も高いのは40代の72.3%、一方最も低いのは10代で33.3%である

7-4. あいりん地区の環境が改善した理由

問 20-1	問20に「1」「2」と答えた方におうかがいします。 どの取組みにより良くなったと思いますか？	複数回答
---------------	---	------



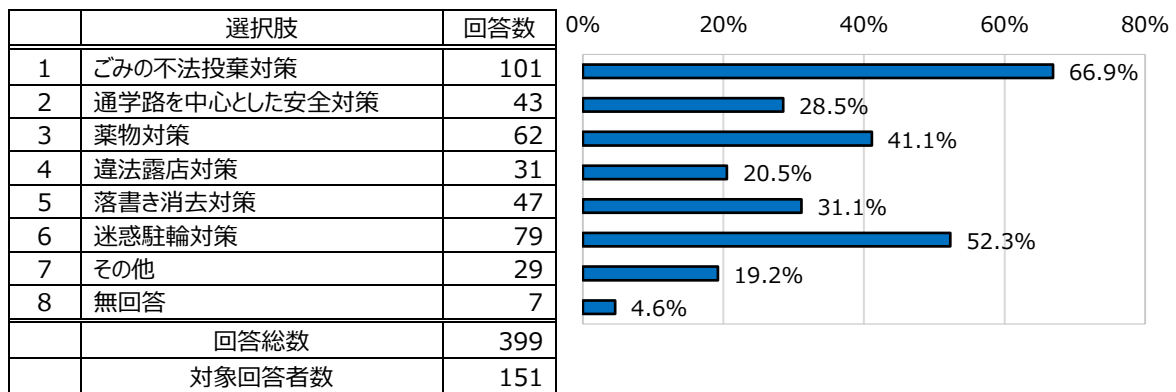
※対象回答者…問 20 で「1」「2」と答えた回答者の回答

回答のうち最も多く選択されたのは「ごみの不法投棄対策」で 153 件、対象回答者の 57.1%である。次いで「違法露店対策」の 139 件 51.9%である。一方、最も少ない回答は「落書き消去対策」の 54 件 20.1%で、二番目に少ない回答は「薬物対策」57 件 21.3%である。

「その他」の記述回答は「自転車置き場周辺」、「野良犬がいなくなった」などがある。

7-5. あいりん地区での改善が進んでいない対策

問 20-2	問20に「3」・「4」と答えた方におうかがいします。 良くなったと思わない理由として、改善が進んでいないことは何だと思いますか？	複数回答
---------------	---	------



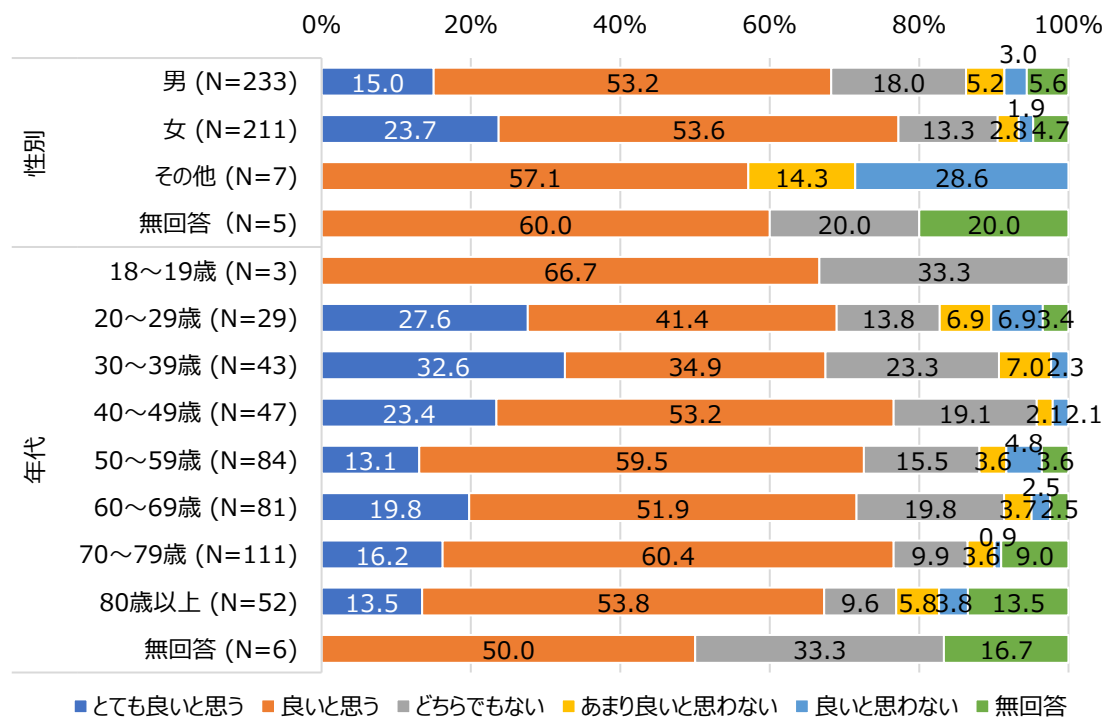
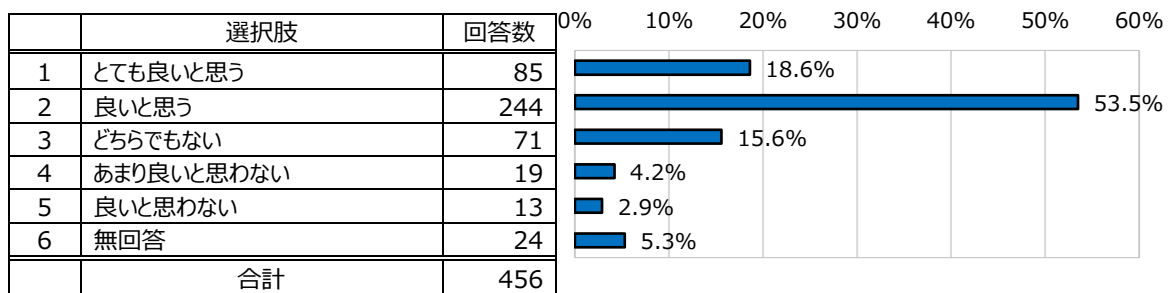
※対象回答者…問 20 で「3」・「4」と答えた回答者の回答

最も多い回答が、「ごみの不法投棄対策」で 101 件、対象回答者のうち 66.9%が選択している。二番目が「迷惑駐輪対策」で 79 件 52.3%である。一方、「その他」を除く選択肢のうち最も少ない回答は「違法露店対策」で 31 件 20.5%である。

「その他」を選択した方の記述回答には、「路上生活者が多い」、「自転車のマナー」、「住民のマナー」などがある。

7-6. 西成特区構想でのまちづくりの方向性

問 21	西成特区構想（第2期）では、『(再) チャレンジしやすいまち・西成』をめざして、「安心」と「にぎわい」が両立するまちづくりを推進するという方向性が示されており、この西成でいろんな立場の人が出会い、つながり、安心できるような「居場所」ができることにより、豊かなまちづくりに繋がるよう様々な取組みを進めています。 このまちづくりの方向性について、どのように思いますか？	単一回答
--------------------	---	-------------



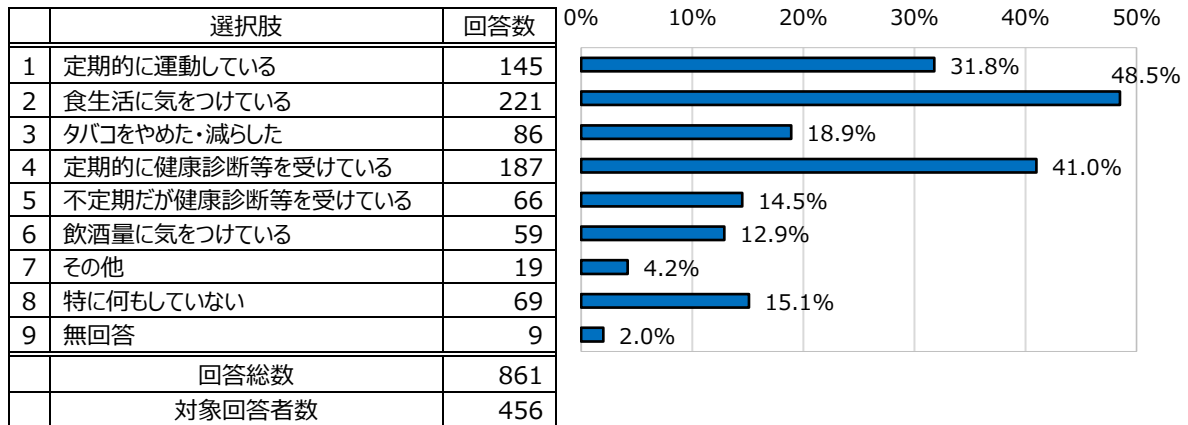
全体で最も多いのは「良いと思う」で 53.5%である。18.6%の「とても良いと思う」と合わせると 72.1%が西成特区構想でのまちづくりの方向性が良いと考えている。

年代別では「とても良いと思う」「良いと思う」の割合が最も高いのは 40 代と 70 代の 76.6%、一方最も低いのは 10 代で 66.7%である。

8. 健康づくりについて

8-1. 健康のために心がけている取り組み

問 22	あなたは、健康のために心がけていることがありますか？	複数回答
-------------	----------------------------	------



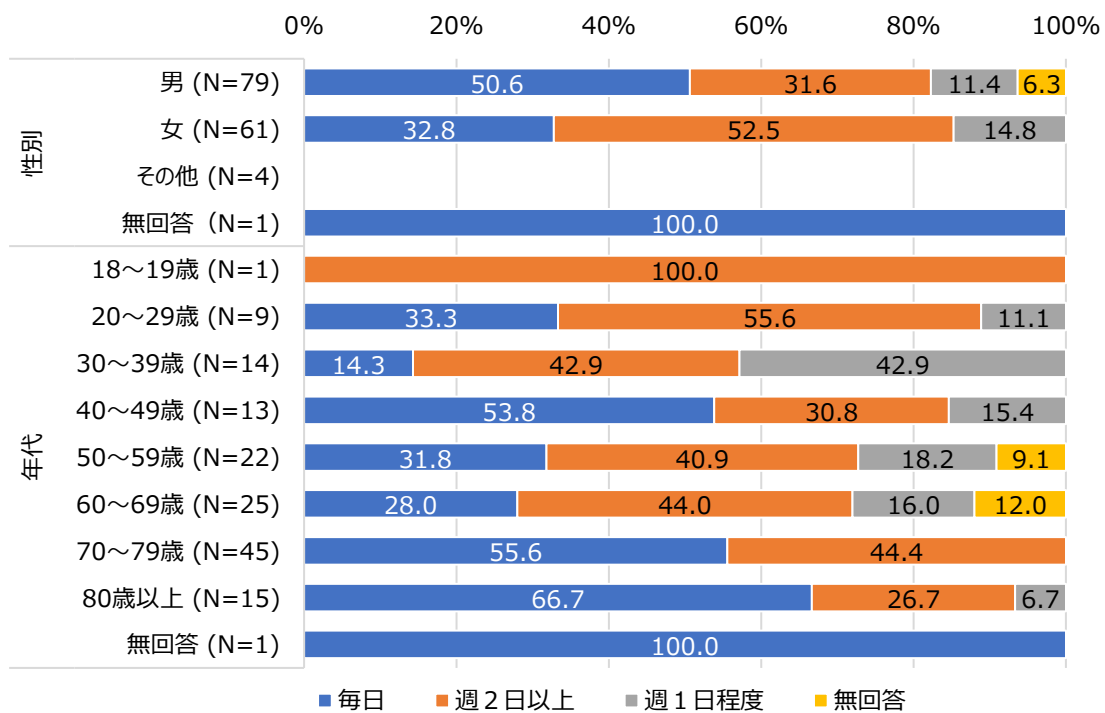
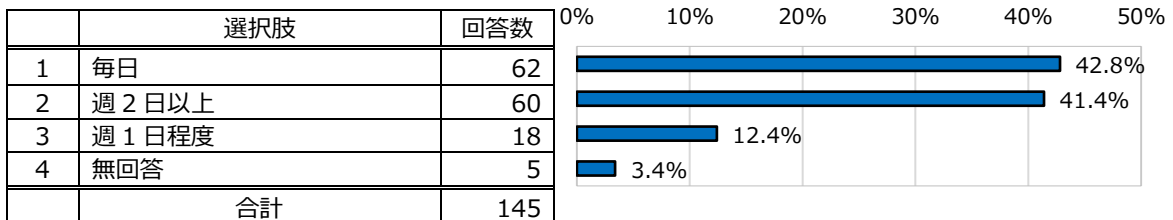
最も多い回答は「食生活に気をつけている」で 221 件、全回答者の 48.5%である。次いで「定期的に健康診断等を受けている」の 187 件で 41.0%。「飲酒量に気をつけている」の回答が最も少なく、健康のために何か心がけている回答者が多いことがうかがえる。

「その他」の記述回答は、「ストレスをためない」、「散歩をする(歩く)」、「規則正しい生活をする」、「定期的に血液検査」などがある。

8-2. 運動の【頻度】と【1回の時間】

問 22-1	問22で「1」と答えた方（定期的に運動している方）におうかがいします。 運動の【頻度】及び【1回の時間】についてお答えください。	単一回答
---------------	---	------

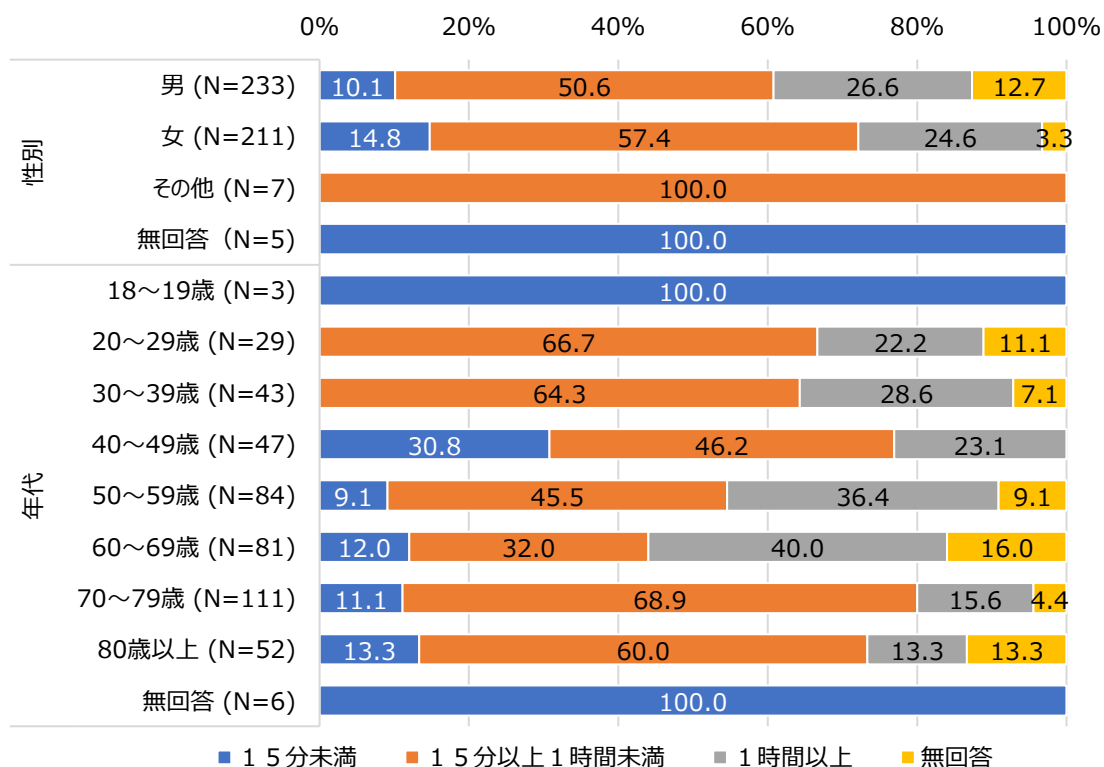
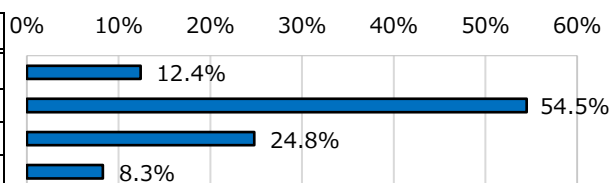
【頻度】



全体で最も多いのは「毎日」で 42.8%である。二番目に多いのが「週2日以上」の 41.4%である。
男女別では、男性は「毎日」が 50.6%、女性は「週2日以上」が 52.5%と最も高くなっている。年代別では「毎日」が最も高いのは 80 歳以上 66.7%、一方最も低いのは 10 代で 0%である

【1 回の時間】

	選択肢	回答数
1	15 分未満	18
2	15 分以上 1 時間未満	79
3	1 時間以上	36
4	無回答	12
	合計	145

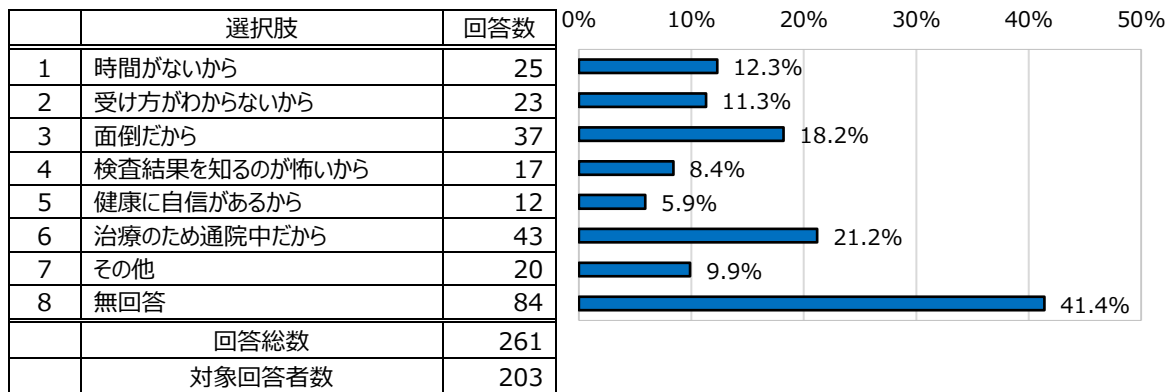


全体で最も多いのは「15 分以上 1 時間未満」で 54.5%である。二番目に多いのが「1 時間以上」の 24.8%である。

男女別では、「15 分以上 1 時間未満」の男性が 50.6%、女性は 57.4%と最も高くなっている。年代別では「15 分以上 1 時間未満」が最も高いのは 70 代の 68.9%である

8－3．健康診断等を受けない理由

問 22-2	問22で「4」・「5」と答えていない方（健康診断等を受けていない方）にお うかがいします 健康診断等を受けない理由は何ですか？	複数回答
---------------	---	------

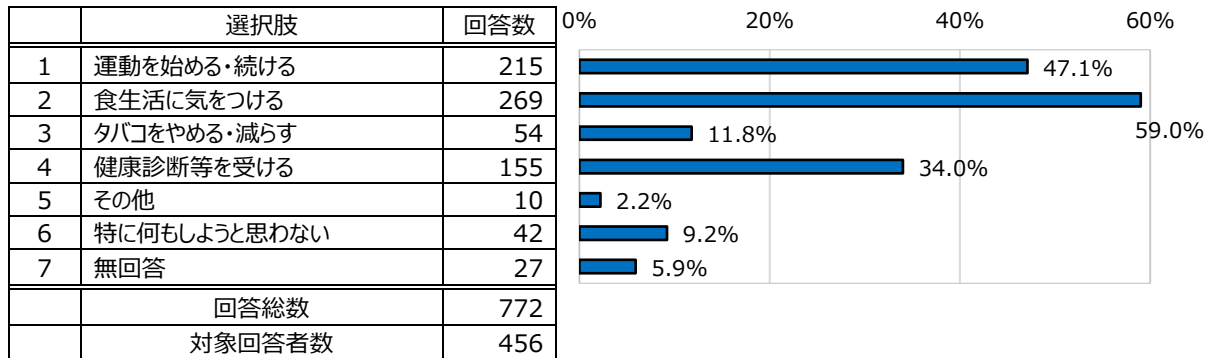


最も多い回答は「治療のため通院中だから」で 43 件 21.2%、次に多いのは「面倒だから」で 37 件 18.2%である。最も回答が少なかったのは、「健康に自信があるから」で 12 件 5.9%である。

「その他」の記述回答は、「費用がかかるから」、「定期的に血液検査を受けているから」などがある。

8－4．健康のために取り組んでいる内容

問 23	あなたは、今後健康のために取り組もうと思うことはありますか？	複数回答
-------------	--------------------------------	------



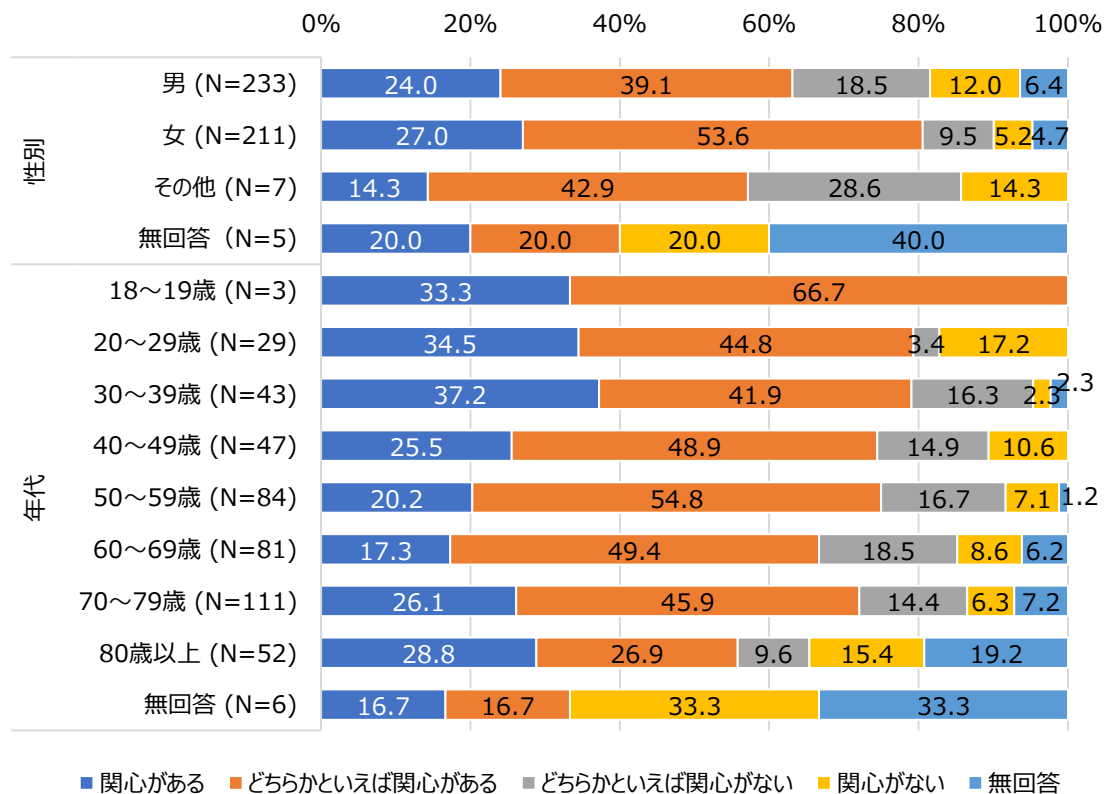
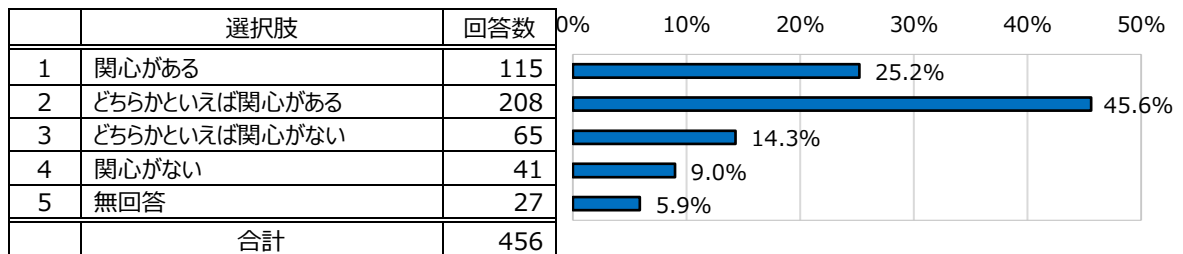
全体で最も多い回答は、「食生活に気をつける」269 件、回答者 456 名のうち 59.0%が選択した。次に「運動を始める・続ける」215 件 47.1%、三番目は「健康診断等を受ける」で 155 件 34.0%であった。

「その他」を除くと、「特に何もしようと思わない」の回答が一番少なく 42 件 9.2%であり、多くの回答者が健康のために何か取り組もうと思っていることが分かる。

「その他」の自由記述欄では、「禁煙」、「仕事を続ける」、「体調管理」、「ストレス発散」などがある。

8-5. 「食育」の関心度

問 24	あなたは、「食育」に関心がありますか？	単一回答
-------------	---------------------	------

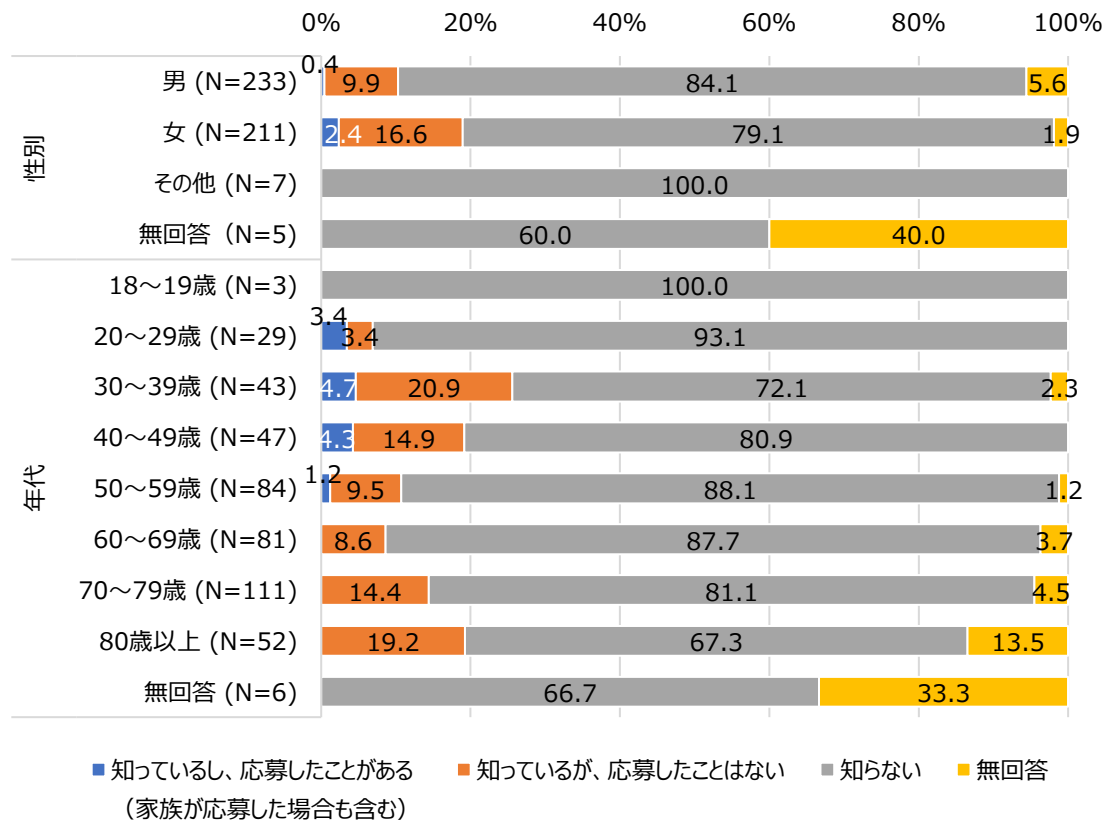
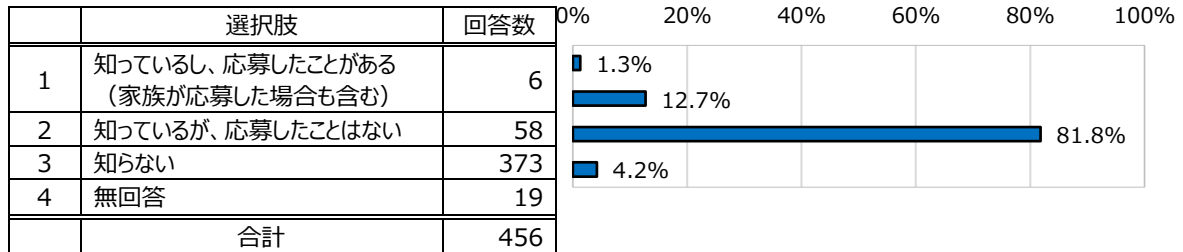


全体で最も多いのは「どちらかといえば関心がある」で 45.6%である。25.2%の「関心がある」と合わせると 70.8%の方が「食育」に関心を持っている。

男女別では、男性の「関心がある」「どちらかといえば関心がある」が 63.1%、女性が 80.6%であり、女性の関心の高さがうかがえる。

8-6. レシピコンテスト

問 25	平成24年度から毎年レシピを公募し、コンテストを開催していますが、あなたは実施していることを知っていましたか？また、応募したことはありますか？	単一回答
-------------	---	------

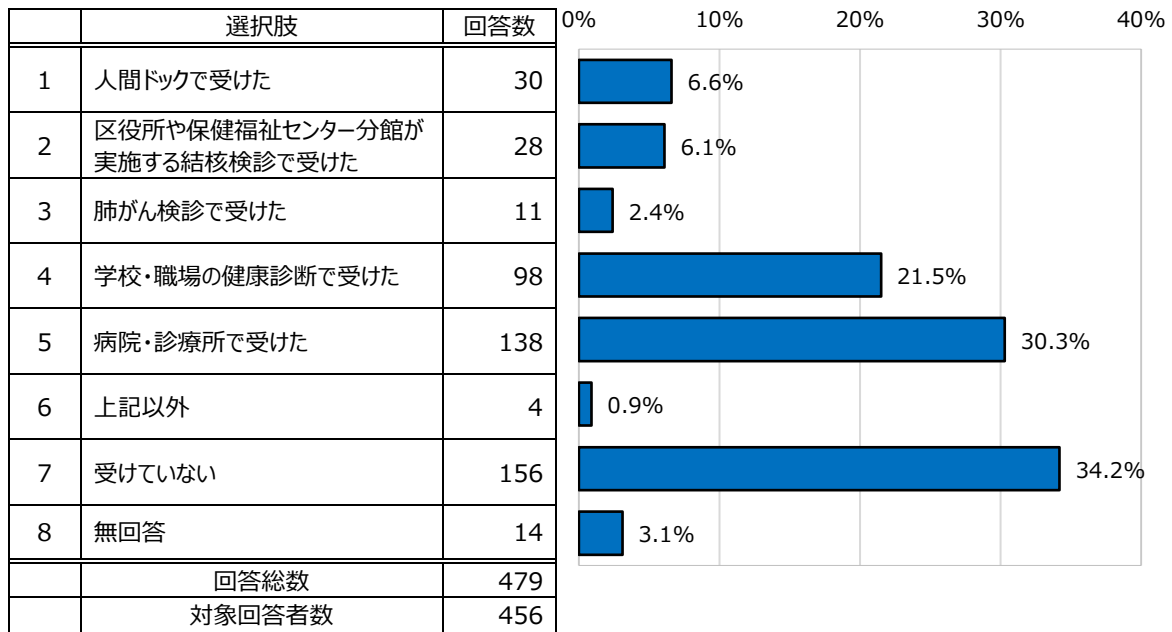


全体で最も多いのは「知らない」で 81.8%である。次いで「知っているが、応募したことはない」が 12.7%である。

「知っているし、応募したことがある」「知っているが、応募したことはない」を合わせると、男女別では男性が 10.3%、女性が 19.0%であり男性より女性が高かった。年代別では、30 歳代が他の年代より高かった。

8－7．胸部レントゲン検査の受診状況

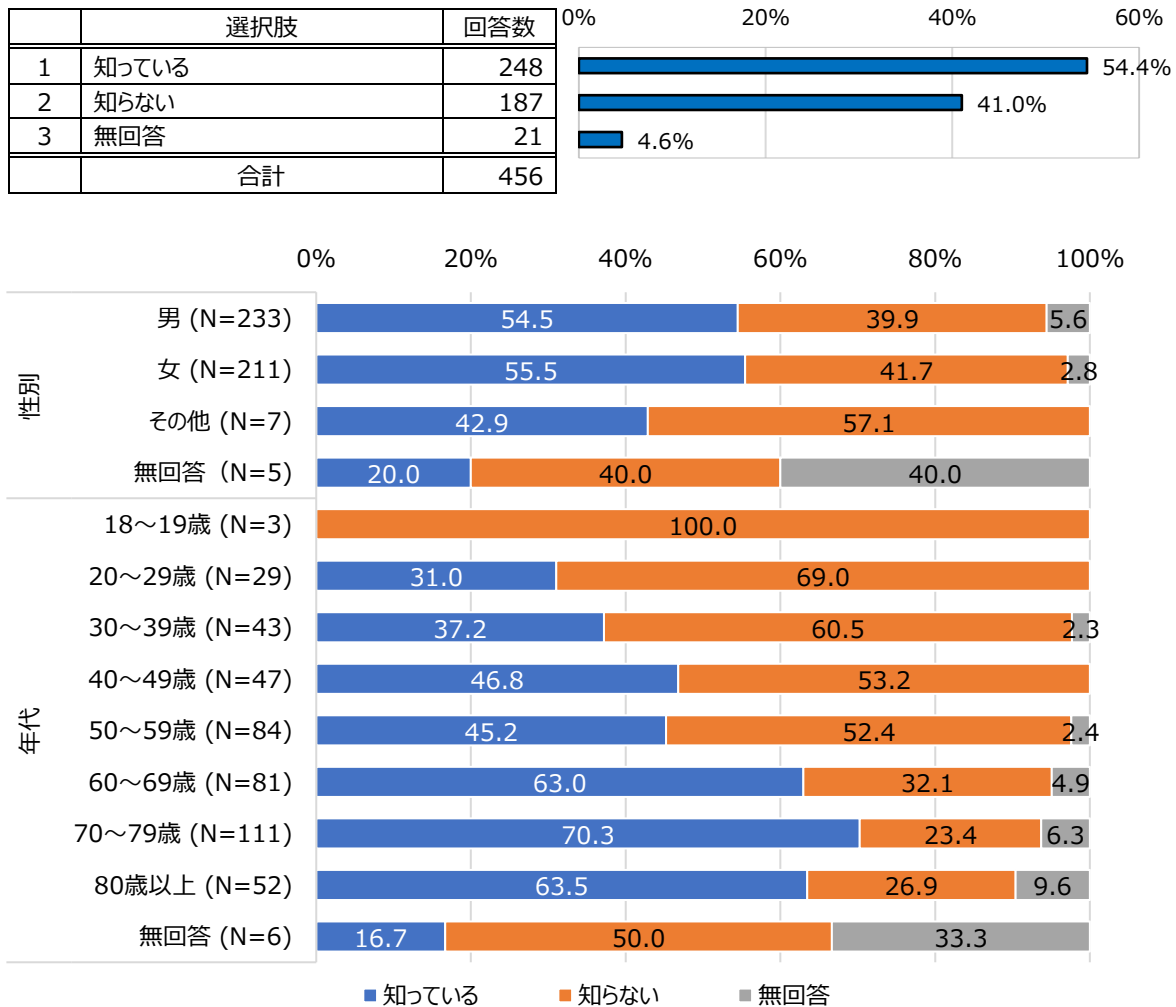
問 26	あなたは、1年以内に胸のレントゲン検査を受けましたか？	複数回答
-------------	-----------------------------	------



“受けた”回答の中で最も多いのは、「病院・診療所」で 138 件 30.3%、二番目は「学校・職場の健康診断」で 98 件 21.5%である。一方で、「受けていない」の回答は 156 件 34.2%で、全体では最も多い。

8-8. 無料結核検診の認知度

問 27	あなたは、区役所や保健福祉センター分館で、無料で結核健診（胸部レントゲン検査）を受診できることを知っていますか？	単一回答
------	--	------



全体では 54.4%の回答者が「知っている」と回答し、「知らない」は 41.0%であった。

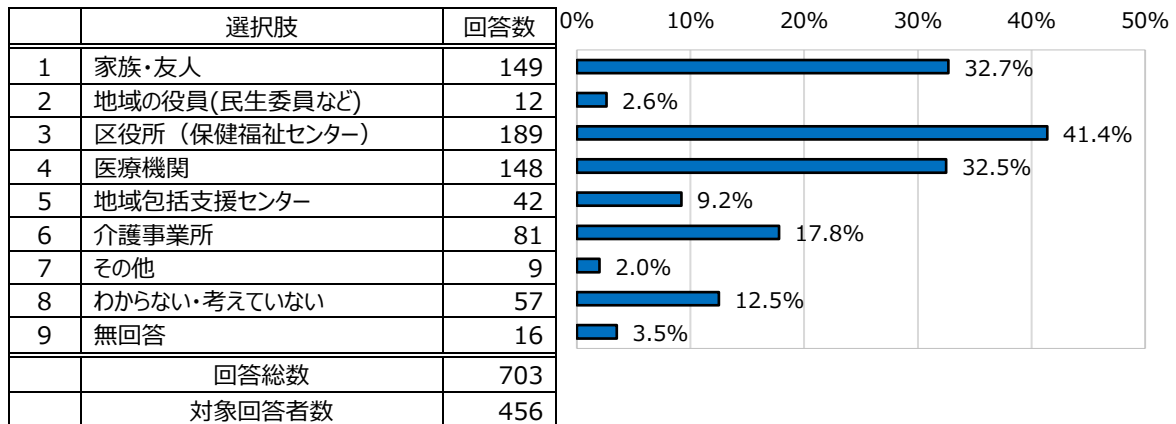
男性では「知っている」が 54.5%、「知らない」が 39.9%、女性では「知っている」が 55.5%、「知らない」が 41.7%であり、女性のほうが「知らない」割合がやや高い。

また、年代別にみると、「知っている」の回答の割合が一番低いのは 10 代で 0%、一番高いのは 70 代で 70.3%であり、20 代から 70 代までは、年代が高くなるごとに「知っている」の割合が高くなる傾向にある。

9. 在宅医療について

9-1. 医療、介護サービスについての相談場所

問 28	あなたは、医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？	複数回答
-------------	--------------------------------------	------

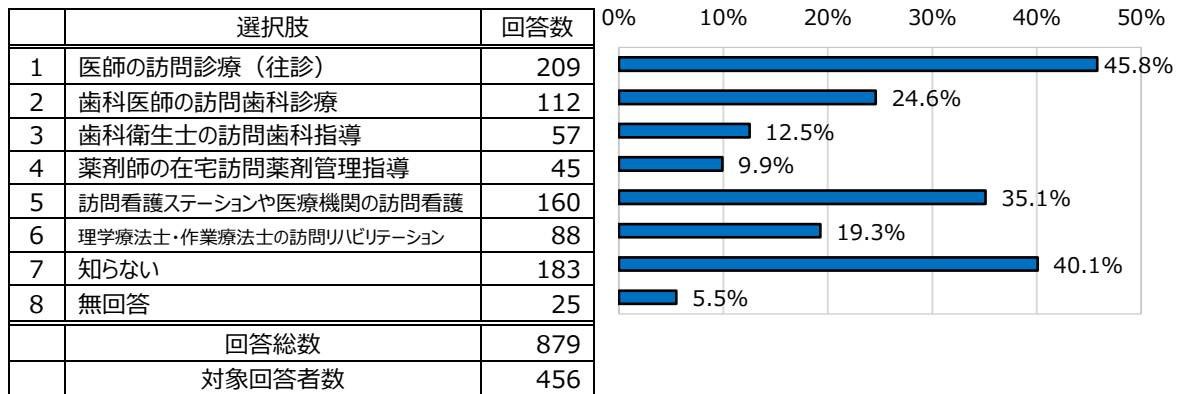


最も多い回答は、「区役所」で 189 件であり回答者の 41.4%の方が選択した。続いて「家族・友人」149 件で 32.7%、「医療機関」148 件 32.5%である。一方、最も回答が少ないのは「地域の役員」で 12 件 2.6%である。

「その他」の具体的な回答は、「ヘルパー」、「職場の相談窓口」などがある。

9-2. 在宅医療サービスの認知度

問 29	あなたは、在宅医療を支えるサービスについて知っていますか？	複数回答
-------------	-------------------------------	------

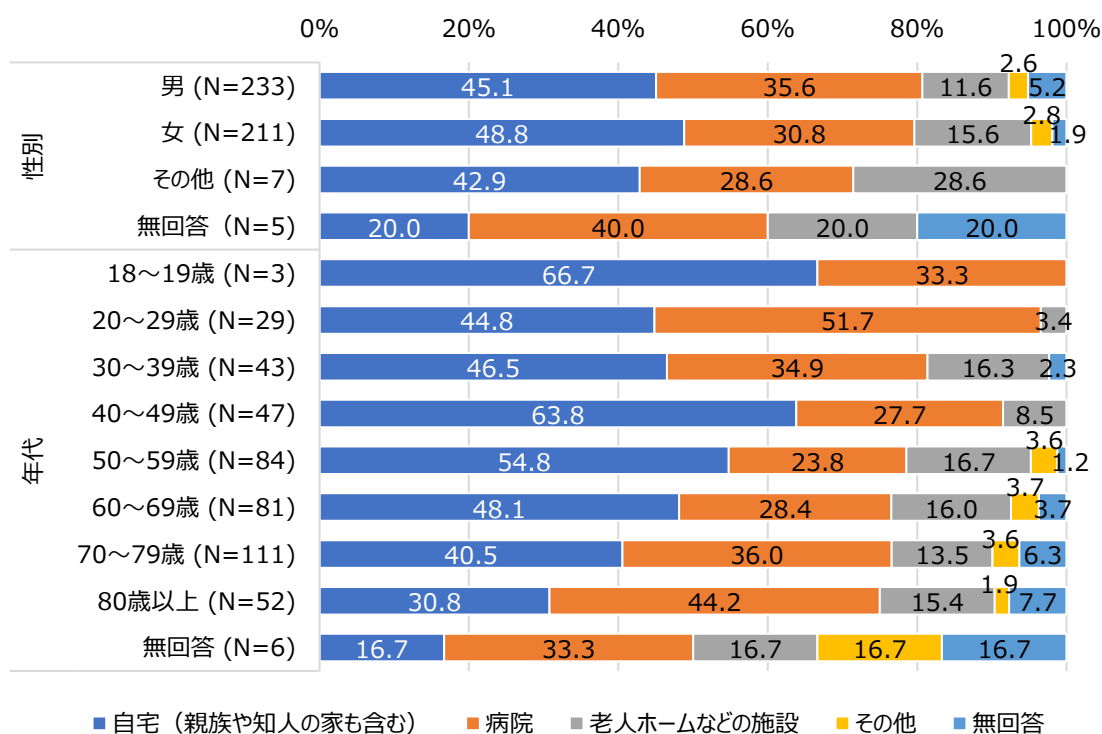
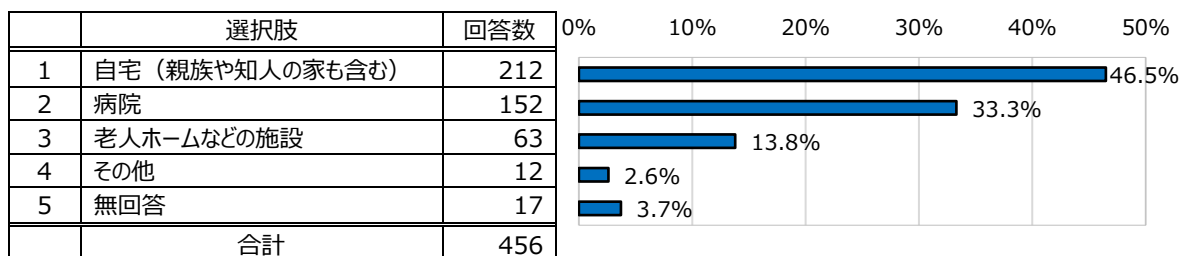


いずれかのサービスを選んだ回答の中で、最も多いのは「医師の訪問診療（往診）」で 209 件 45.8%、次いで「訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護」160 件 35.1%、三番目が「歯科医師の訪問歯科診療」112 件 24.6%である。最も回答数が少ないのは「薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導」で 45 件 9.9%である。

一方で、「知らない」の回答が全体で二番目に多く 183 件 40.1%である。

9-3. 医療と介護が同時に必要になった場合に暮らしたい場所

問 30	もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか？	単一回答
-------------	--	------



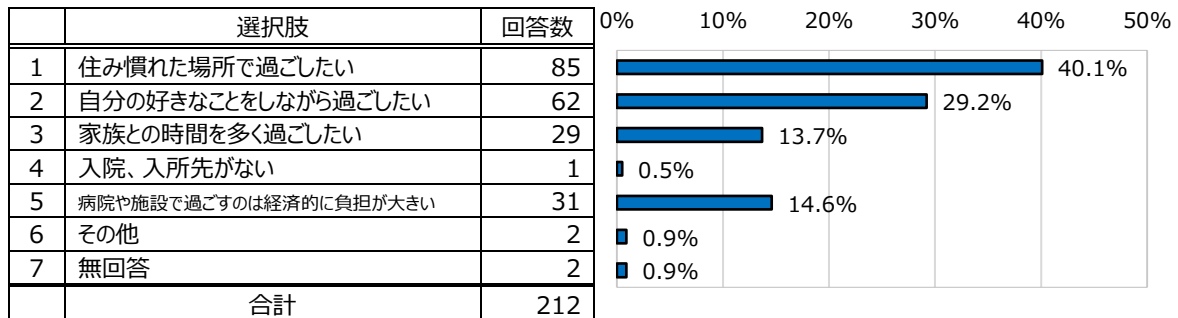
全体では、「自宅」が最も多く 212 件 46.5%、次いで「病院」が 152 件 33.3%で、「老人ホームなどの施設」は 63 件 13.8%である。

男性では「自宅」が 45.1%、「病院」が 35.6%、女性では「自宅」が 48.8%で「病院」が 30.8%となった。年代別にみると、「自宅」を選択した回答者の割合が 30.8%と最も低い 80 歳以上では、「病院」と答えた方の割合が最も高く 44.2%である。反対に「自宅」の割合が最も高いのは 10 代で 66.7%である。

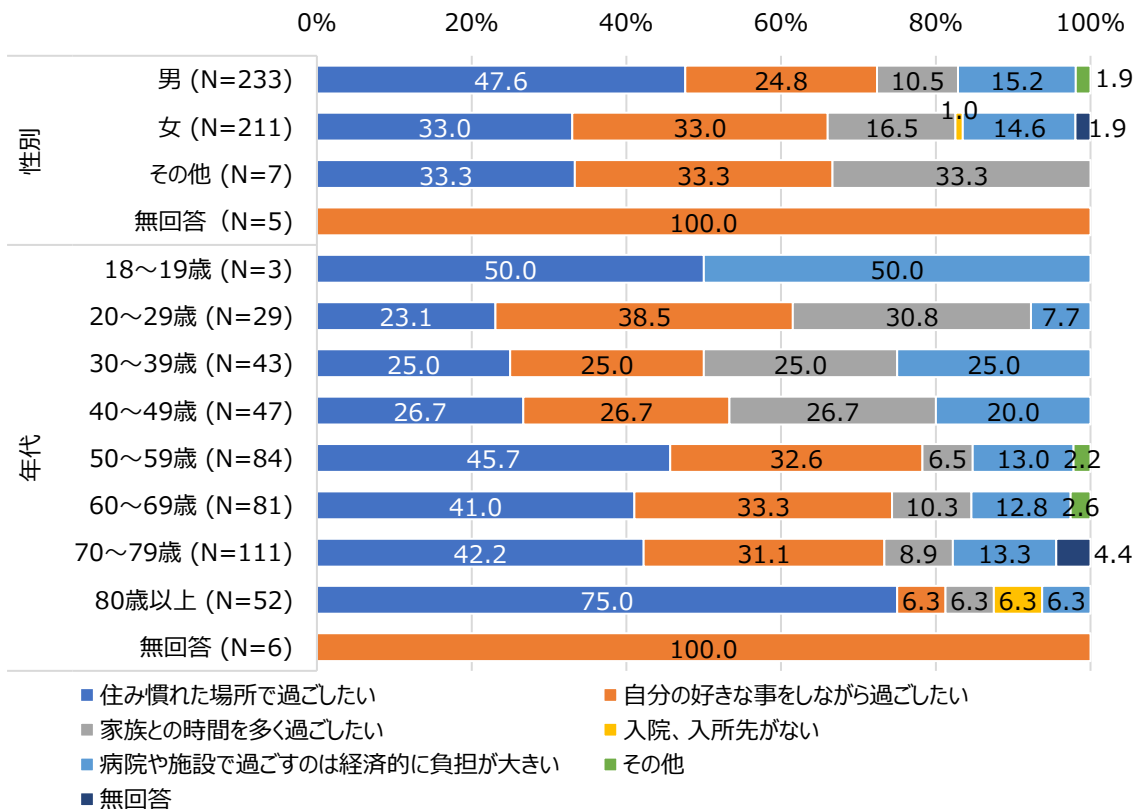
「その他」の記述回答には、「その時にならないとわからない」、「わからない」、「状況による」などがある。

9-4. 医療と介護が同時に必要になった場合に自宅で暮らしたい理由

問 30-1	問30で「1」と答えた方におうかがいします。 なぜ、自宅で暮らしたいと思いますか？	単一回答
---------------	--	------



※対象回答者…問30で「1」と答えた回答者の回答



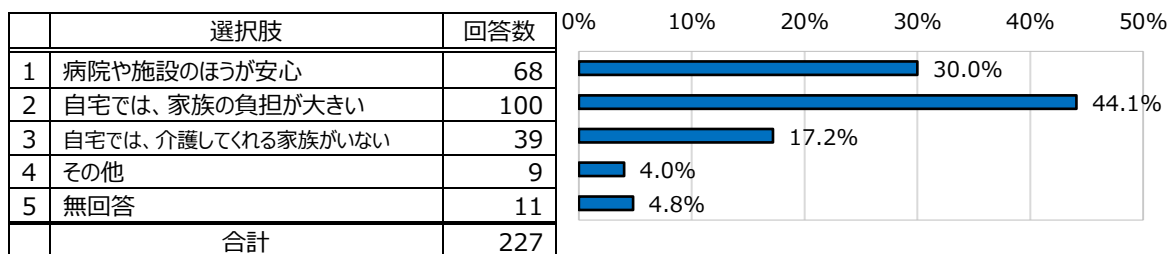
全体で最も多い回答は「住み慣れた場所で過ごしたい」で 40.1%、二番目が「自分の好きなことをしながら過ごしたい」29.2%である。

男女別では、男性は「住み慣れた場所で過ごしたい」の回答率が最も高く 47.6%で、女性は「住み慣れた場所で過ごしたい」、「自分の好きなことをしながら過ごしたい」が同率で 33.0%である。

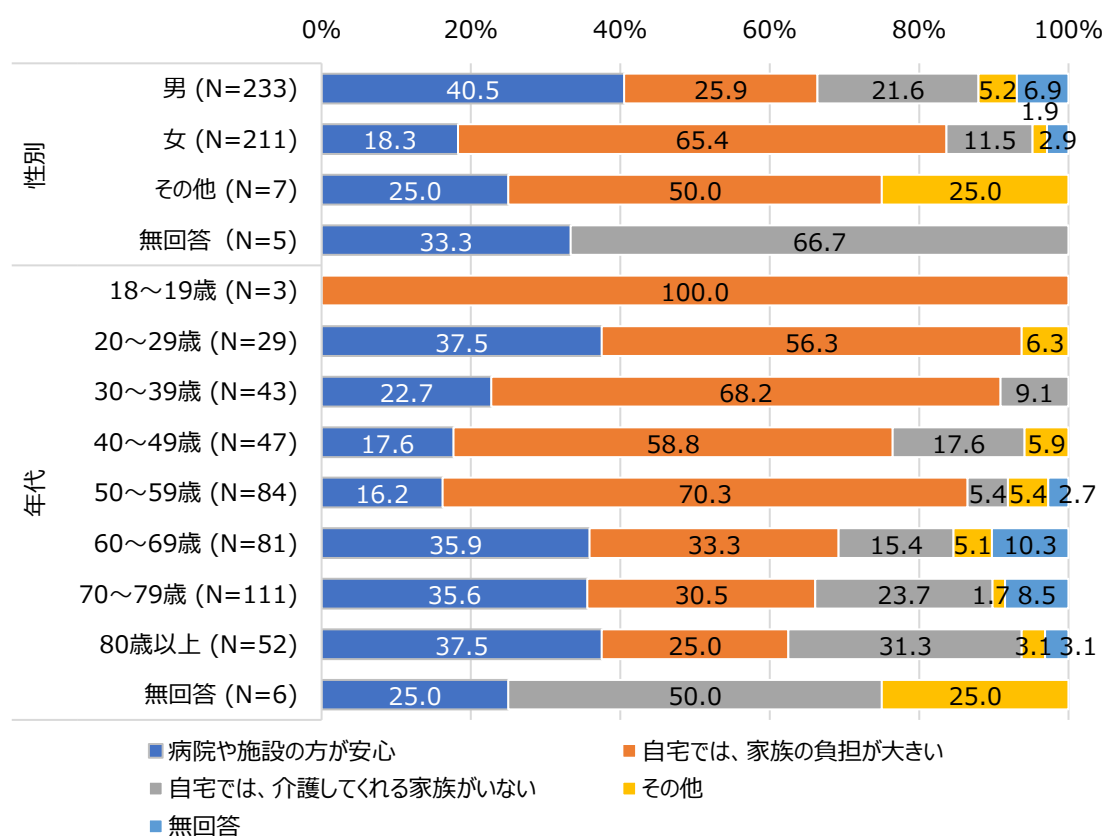
「その他」を選択した記述には、「なるべく迷惑をかけたくない」などがある。

9-5. 医療と介護が同時に必要になった場合に自宅以外で暮らしたい理由

問 30-2	問30で「2」・「3」・「4」と答えた方におうかがいします。 なぜ、自宅以外の場所で暮らしたいと思いますか？	単一回答
--------	---	------



※対象回答者…問30で「2」・「3」・「4」と答えた回答者の回答



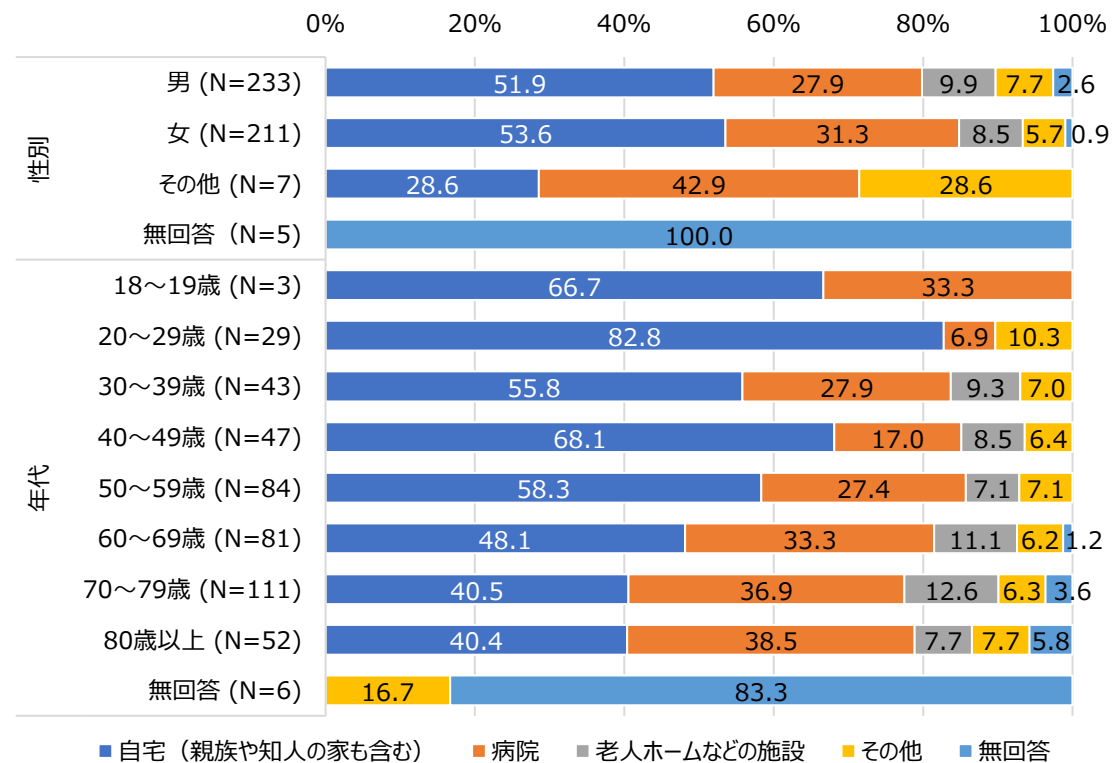
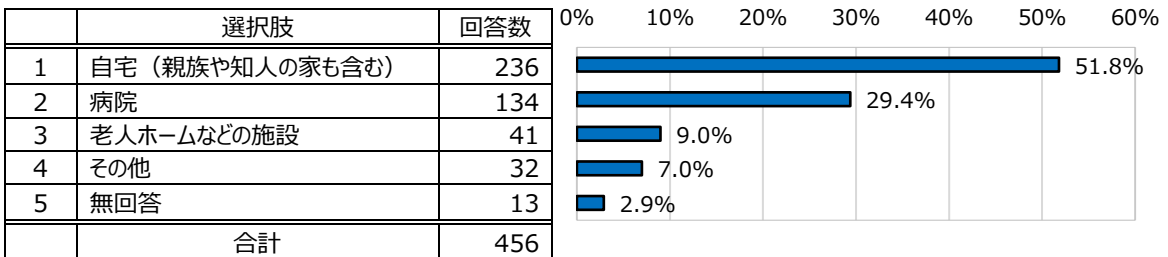
全体では「自宅では、家族の負担が大きい」が最も多く44.1%、次いで「病院や施設のほうが安心」が30.0%である。

男女別では、「病院や施設のほうが安心」を選択した男性が40.5%に対し、女性は18.3%と半数以下である。反対に、「自宅では、家族の負担が大きい」は男性25.9%、女性65.4%である。

「その他」の記述回答は、「その時におかれた状況、病気の状態による」などがある。

9-6. 最期の時を迎える時に暮らしたい場所

問 31	あなたが病気などで人生の最期を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいと思いますか？	単一回答
-------------	--	------



全体では「自宅」が最も多く 51.8%、次に「病院」が多く 29.4%である。反対に、「老人ホームなどの施設」との回答は 9.0%にとどまった。

年代別では、「自宅」の割合が最も高いのは 20 代で 82.8%、最も低いのは 80 歳以上で 40.4%である。

「その他」の回答には、「海外」、「私の心の故郷である国」などがある。

第3章 参考資料

1. 西成区民意識調査（区民アンケート）についてのお願い

西成区民意識調査(区民アンケート)についてのお願い

西成区役所総務課

日ごろから、西成区政にご協力をいただきありがとうございます。

このアンケートは、区役所が取り組んでいる事業などについてのご意見や考えをアンケート方式でおたずねし、今後のまちづくり施策や事業を進めるうえで、参考資料とするものです。

【アンケートについて】

- ① 無作為に抽出した 1,500 名の方を対象にしています。
- ② アンケートに記入された情報は、目的以外に利用することはありません。
調査結果は、後日、西成区ホームページなどで公表します。

【アンケートの記入について】

- ① 特に表示のない場合は、当てはまる番号 1 つを○で囲んでください。
その他の場合は、設問の指示に従ってご記入ください。
- ② 「その他」については、具体的にご記入ください。
- ③ 回答は、**12 月 24 日（木曜日）**までに、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずにご返送ください。

【アンケートについてのお問い合わせ先】

西成区役所 総務課

電話 06-6659-9683

ご協力をよろしくお願いいたします。



2. 令和元年度西成区民アンケート(区民意識調査) 本紙

令和2年度 西成区民アンケート(区民意識調査)

アンケートにご回答の上、12月24日(木曜日)までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストへ投函してください。

◆広報・魅力発信について

問1 あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか？(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------|------------------------|
| 1. 広報紙 | 2. 区ホームページ | 3. SNS (フェイスブック・ツイッター) |
| 4. チラシ・ポスター | 5. 暮らしの便利帳 | 6. 町会の回覧 |
| 7. テレビ | 8. 家族・友人 | 9. 興味・関心がない |
| 10. 入手方法がわからない | | |

問2 西成区には、神社やお寺、旧跡、芸術文化に関する施設など、歴史的・文化的な名所がたくさんありますが、あなたはどの程度知っていますか？

また、あなたが区内でオススメする場所・ものがあれば教えてください。

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1. たくさん知っている | 2. いくつか知っている | 3. 知らない |
|--------------|--------------|---------|

★オススメの場所・もの ()



問3 区役所では、観光マップやホームページ等を用いて、西成区の歴史や文化などの魅力を発信していますが、このような取組みがまちの活性化につながっていると思いますか？

- | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
|-------|---------------|-----------------|---------|

問4 あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いですか？

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い | 3. どちらかといえば悪い | 4. 悪い |
|-------|---------------|---------------|-------|

◆地域活動について

問5 あなたは、身近な地域で見守りや助け合いなどのつながりづくりが進んでいると思いますか？

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | | |

問6 あなたは、地域のまちづくりに関する活動が、地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると思いますか？

- | | | |
|----------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | | |
| 5. わからない | | |

問7 あなたは、お住まいの地域で行われる催しもの、事業などの地域活動に関心がありますか？

1. ある 2. どちらかといえばある 3. どちらかといえばない 4. ない

◆防犯・防災について

問8 あなたは、交通ルール・マナーに関する意識が高まっていると思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない

問9 あなたは、西成区は安心安全なまちと感じますか？

1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない

問 10 あなたは、この 1 年間で備蓄や避難所の確認など、災害に対する備えを行っていますか？

1. はい 2. いいえ

◆子育てについて

問11 あなたは、西成区は安心して子育てができる環境が充実していると思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない

問 11-1 問 11 に「1」・「2」と答えた方におうかがいします。

その理由は次のうちどれですか？（○はいくつでも）

1. 自然環境が良い
2. 保育サービス等が充実している
3. 保育園・幼稚園などに入園しやすい
4. 子育て支援が充実している
5. 子どもの遊び場が充実している
6. 子どもが安全で安心して過ごせる居場所が充実している
7. 近所づきあい、地域活動が盛ん
8. 地域の子育てネットワークができている
9. 子育てに関する情報が得やすい
10. 学校教育が充実している
11. 事故や犯罪数が少なく安全
12. 放課後対策が充実している
13. その他（ ）

問 11-2 問 11 に「3」・「4」と答えた方におうかがいします。

その理由は次のうちどれですか？（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 自然環境が良くない | 2. 保育サービス等が充実していない |
| 3. 保育園・幼稚園などに入りにくい | 4. 子育て支援が充実していない |
| 5. 子どもの遊び場が少ない | 6. 子どもが安心して過ごせる居場所が充実していない |
| 7. 近所づきあい、地域活動が少ない | 8. 地域の子育てネットワークが充実していない |
| 9. 子育てに関する情報を取得しにくい | 10. 学校教育が充実していない |
| 11. 事故や犯罪の多さ | 12. 放課後対策が充実していない |
| 13. その他（ | ） |

問 12 あなたは、子どもたちを健やかに育てるために最も必要なことは次のうちどれだと思えますか？（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 子どもが自由に遊べる環境 | 2. 地域の人たちとの交流 |
| 3. 教育や保育環境の充実 | 4. 家庭での教育やしつけ |
| 5. 子どもが安全で安心して過ごせる居場所 | 6. わからない |
| 7. その他（ | ） |

問 13 あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると思えますか？

- | | | | |
|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
|-------|---------------|-----------------|---------|

◆福祉について

問 14 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をめざして、障害者差別解消法（※）が、平成 28 年 4 月 1 日から施行されました。あなたは、この法律を知っていますか？

- | | | |
|----------|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはある（内容は知らない） | 3. 知らない |
|----------|----------------------|---------|

（※）正式名称は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。



◆人権・生涯学習について

問 15 あなたは、人権について関心がありますか？

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. ある | 2. どちらかといえばある | 3. どちらかといえばない | 4. ない |
|-------|---------------|---------------|-------|

問 16 あなたは、以前に比べて人権意識が高まったと思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない

問 17 区内の生涯学習事業のうち、あなたが知っているものはありますか？

(○はいくつでも)

1. 生涯学習ルーム事業（小学校を拠点として、趣味・教養に関する講座の開催）
2. はぐみネット事業（小学校を拠点として、はぐみネット情報誌の発行など）
3. 学校体育施設開放事業（小・中学校をスポーツ活動の場として提供）
4. 生涯学習フェスティバル（生涯学習ルームや関連施設が活動成果を発表する場）
5. いずれも知らない

◆西成特区構想について

問 18 あなたは、西成特区構想（※）が実施されてから、西成区は良くなったと思いますか？

1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない
5. 西成特区構想を知らない

(※) 西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えていますが、それらを解決するために、平成 25 年（2013 年）度から特に有効な施策を検討し実施・推進しています。

問 19 7 年前（特区構想実施以前）と比べて、どう変わったと思いますか？

※下記の 7 項目について、該当する箇所に○ を記入してください。(○は各項目 1 つづ つ)	良 く な っ た	少 し 良 く な っ た	ど ち ら か も な い	少 し 悪 く な っ た	悪 く な っ た
1. 子育ての環境					
2. ごみの不法投棄問題・まちの美化					
3. 駐輪場や駐車場の整備					
4. 公園の環境・利用しやすさ					
5. まちの「緑」や「憩いの場」の充実					
6. 防犯・犯罪抑止等					
7. 結核対策（医療と福祉の連携）					

問 22-1 問 22 で「1」と答えた方（定期的に運動している方）におうかがいします。

運動の【頻度】及び【1 回の時間】についてお答えください。

【頻度】

1. 毎日 2. 週 2 日以上 3. 週 1 日程度

【1 回の時間】

1. 15 分未満 2. 15 分以上 1 時間未満 3. 1 時間以上

問 22-2 問 22 で「4」・「5」と答えていない方（健康診断等を受けていない方）におうかがいします

健康診断等を受けない理由は何ですか？（○はいくつでも）

1. 時間がないから 2. 受け方がわからないから 3. 面倒だから
4. 検査結果を知るのが怖いから 5. 健康に自信があるから
6. 治療のため通院中だから
7. その他（内容： ）

問 23 あなたは、今後健康のために取り組もうと思うことはありますか？

（○はいくつでも）



1. 運動を始める・続ける 2. 食生活に気をつける 3. タバコをやめる・減らす
4. 健康診断等を受ける 5. その他（内容： ）
6. 特に何もしようと思わない

問 24 あなたは、「食育」に関心がありますか？

1. 関心がある 2. どちらかといえば関心がある 3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない

問 25 平成 24 年度から毎年レシピを公募し、コンテストを開催していますが、あなたは実施していることを知っていましたか？また、応募したことはありますか？

1. 知っているし、応募したことがある（家族が応募した場合も含む）
2. 知っているが、応募したことはない 3. 知らない

問 26 あなたは、1 年以内に胸のレントゲン検査を受けましたか？（○はいくつでも）

1. 人間ドックで受けた 2. 区役所や保健福祉センター分館が実施する結核健診で受けた
3. 肺がん検診で受けた 4. 学校・職場の健康診断で受けた
5. 病院・診療所で受けた 6. 1～5 以外（ ）で受けた
7. 受けていない

問 27 あなたは、区役所や保健福祉センター分館で、無料で結核健診（胸部レントゲン検査）を受診できることを知っていますか？

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

◆在宅医療について

問 28 あなたは、医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？
（○はいくつでも）

- | | | |
|----------|------------------|------------------|
| 1. 家族・友人 | 2. 地域の役員(民生委員など) | 3. 区役所（保健福祉センター） |
| 4. 医療機関 | 5. 地域包括支援センター | 6. 介護事業所 |
| 7. その他（ | ） | 8. わからない・考えていない |

問 29 あなたは、在宅医療を支えるサービスについて知っていますか？
（知っているものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 医師の訪問診療（往診） | 2. 歯科医師の訪問歯科診療 |
| 3. 歯科衛生士の訪問歯科指導 | 4. 薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導 |
| 5. 訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護 | |
| 6. 理学療法士・作業療法士の訪問リハビリテーション | 7. 知らない |

問 30 もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか？

- | | | |
|-------------------|-------|---------------|
| 1. 自宅（親族や知人の家も含む） | 2. 病院 | 3. 老人ホームなどの施設 |
| 4. その他（ | ） | |

問 30-1 問 30 で「1」と答えた方におうかがいします。

なぜ、自宅で暮らしたいと思いますか？（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 住み慣れた場所で過ごしたい | 2. 自分の好きな事をしながら過ごしたい |
| 3. 家族との時間を多く過ごしたい | 4. 入院、入所先がない |
| 5. 病院や施設で過ごすのは経済的に負担が大きい | 6. その他（ |
| ） | |

問 30-2 問 30 で「2」・「3」・「4」と答えた方におうかがいします。

なぜ、自宅以外の場所で暮らしたいと思いますか？（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 病院や施設の方が安心 | 2. 自宅では、家族の負担が大きい |
| 3. 自宅では、介護してくれる家族がいない | 4. その他（ |
| ） | |

問 31 あなたが病気などで人生の最期を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいと思いますか？

- | | | |
|-------------------|-------|---------------|
| 1. 自宅（親族や知人の家も含む） | 2. 病院 | 3. 老人ホームなどの施設 |
| 4. その他（ | ） | |

◆あなたご自身について

問 32 あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他・回答したくない |
|-------|-------|----------------|

問 33 あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 5. 50～59 歳 | 6. 60～69 歳 | 7. 70～79 歳 | 8. 80 歳以上 |

問 34 あなたが現在住んでおられるのは？

- | |
|---|
| 1. Iブロック（北開、中開、南開、出城、長橋、鶴見橋、旭、梅南） |
| 2. IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北） |
| 3. IIIブロック（花園南、天下茶屋東、天下茶屋、聖天下、岸里一丁目） |
| 4. IVブロック（岸里二・三丁目、天神/森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西） |
| 5. Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南） |
| 6. VIブロック（北津守、津守、南津守） |

問 35 あなたが西成区にお住まいになってからの年数をお答えください。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1 年以上 3 年未満 | 3. 3 年以上 5 年未満 |
| 4. 5 年以上 10 年未満 | 5. 10 年以上 | |

問 36 あなたは現在、中学生以下のお子様の子育てをしていますか？

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. している（小学校就学前） | 2. している（小学生） | 3. している（中学生） |
| 4. していない | | |

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

